京城日報

（年中無休刊）

定價 一部參錢 一箇月七十五錢 [illegible]
廣告料 五號活字一行一圓 [illegible]
發行兼編輯人 奥田直毅　印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話番號 [illegible] 振替京城三〇三番

七月十九日夕刊（朝刊併せて八頁）

朝鮮神社建立
祭神は天照大神、明治天皇　社格は官幣大社＝建立地は南山

朝鮮神社を京城南山に建立し社格を官幣大社とし祭神として天照大神、明治天皇を祀る旨仰出されたり（東京特電）

條約批准書受理

巴里來電＝獨逸大統領エベルト氏の副署したる獨逸政府の講和條約批准書は十一日朝佛國國務省に於て受理せられたり（倫敦電報）

聯國軍艦フユーメ派遣

英米佛を代表せる聯合國軍艦三隻フユーメに派遣せらるべし五頭會議の此行動は伊太利が未だフユーメを領有し居らざる事を伊太利に對し警告するものなりと認められ居れり（巴里電報）

封鎖解除と取引
米對獨物資輸出準備

對獨封鎖解除され米國は莫大なる物資を獨逸に輸出せんとし之れが準備に怠り無く和蘭、丁抹等の商人も獨逸と信用取引の協定を整ふる爲め大活動を開始せるが獨人は此状態を極めて有望視し居れり（倫敦電報）

山東問題と米援助

在巴里支那講和委員は山東問題解決に關する交渉は米國の援助に依りて継續しつゝあり講和條約調印協定成立の見込ありと報告し來りたるも北京政府は寧ろ山東問題全部を國際聯盟の決定に委任するを得策とする意見なりと（北京電報）

濠洲 海員理事[illegible]問

濠洲海員協會理事マーチ氏は海員の同盟罷業を煽動せりとの廉を以つて官憲の訊問を受けたるが同協會シドニー支部は若し政府がマーチ氏を處罰するに於ては世界各國の海員に檄して海員の世界的同盟罷業を行ふべき事を決議せり（シドニー電報）

學生團 政府顚覆企畫
北京政界結局波瀾惹起か

天津學生團は米國より三百萬圓の資金を借入れ同時に二萬人の會員を募集し現北京内閣員は賣國奴なれば之を剿滅すべしとて内閣顚覆を企てつゝありとの風説あるより人心動搖しつゝあるが要するに行詰れる政界の前途は何等かの波瀾を免れざるべしと觀測する者あり（北京電報）

財政窮乏を告ぐ

國務院は十五日各省に通電し中央の財政窮乏を告げ居れば各省は政府に送る公租を抑留するを得ず尚今後軍費は總て各省自ら支給す可し中央は最早送附するの餘地無しと述べたり（北京電報）

高士儐中將慰撫

北京政府は十七日北京步軍統領江朝宗氏を吉林に急派せるが右は在吉林高士儐中將慰撫の爲なりと（北京電報）

米獨爲替開始

米國にては獨逸爲替近く開始せらるべく相場七仙乃至八仙を豫想せらる（紐育電報）

紐育財界近狀

金融市場は依然として持合の姿なるも週初株式取引高二百萬株を越ゆ折柄聯邦準備局の商品有價證券共に高價なるの際投機的取引の融通に對し警戒あり爲めコールマネーのみは利率騰貴取引僅に百萬弗に過ぎざりしも二〇パーセントを見その後株式取引高百五十萬株内外となりしも兩三日間一〇パーセント乃至一七パーセントの間を往來漸次落着き目下五半パーセント乃至六パーセントを唱ふ定期資金六パーセントを示し供給多からず商業手形は商況漸次引立ち出廻り幾分增加し五、四分の三パーセント乃至五半パーセントを唱ふ、新發行ボツ／＼現はる株式市場引締り硬氣配公債類取引困憊多きも相場既して持合英米爲替その後稍盛況したるも再び軟弱參落四、四五四法を示す佛國爲替六九一法伊國爲替八、四〇（リラ）を唱ふと（倫敦電報）

東宮葉山行啓

皇太子殿下には十八日午前九時高輪御所御出門葉山御用邸に成らせられたるが當分御滯在あらせらるゝ趣に拜承す（東京特電）

財經調査會開會

十八日午前十時より首相官邸に於て臨時財政經濟調査會を開き原會長、山本高橋兩副會長、澁澤男以下各委員出席、原會長より一場の挨拶あり議事、規定、調査方針等に就き協議の後午餐を共にし午後一時卅分散會す（東京特電）

下院 各派交渉會
板垣伯に弔辭

十八日午前十時より衆議院議長官舍に各派交渉會を開き板垣伯に弔辭を送るに決せり（東京特電）

明石總督病狀

明石臺灣總督再び重態に陷れりとの報傳へらるゝも右は全然誤報なりと（東京特電）

和田垣博士逝去

從三位勲二等法學博士東京帝大農科大學教授私立日本女子商業學校長和田垣謙三氏は十八日夜八時四十分終に逝去せり享年六十（東京特電）

中橋文相西下

中橋文相は十八日朝鳥取に赴けり（東京特電）

日本銀行帳尻

十七日の日本銀行帳尻は左の如し（東京電報）

	萬圓
發行	九三六・五
正貨	七一五・〇
制限外發行高	一〇一・五
貸出	三九七・六

深川正米下押

深川正米十八日の相場は定期の

報本反始の誠を效さしむ可く
朝鮮神社建立の趣旨　總督府當局者談

朝鮮神社造營の議は數年前即ち寺内總督在任中から起り大正七年の豫算に既に計上されたた位であつたが去る十八日附内閣告示を以て造營の御沙汰が下つたので今回直ちに築造に着手する事となつたのである此朝鮮神社造營の趣旨とする所は併合以來百般の事物皆伸暢して我が皇化到らざる處なく民風習俗も亦年と共に融合同化の度を進め移住内地人の數も年々著しく增進しつゝ有に拘らず未だ朝鮮全土の民衆が一般に尊崇すべき神社無き爲め民心の歸一を圖る點に於て聊か遺憾に感ぜられるが故に此の際國風の大本として内鮮人の共に尊崇すべき神祇を朝鮮に勸請し奉り半島の住民をして報本反始の誠を效さしむるは緊急なる事であるので茲に皇統の始祖に在ます天照大神と鴻德偉業前古未曾有にして朝鮮の民衆に對しても亦無比の仁德を施させ給へる明治大皇の二柱を奉祀することゝなり朝鮮神社造營を仰出されたのである

獨墺人財產不申告と處罰

特殊財產管理令は七月四日附府令を以て發布され在京獨墺人は發布の日より十日以内即ち十三日迄に道長官に宛て所有財產の數量、價格、權利狀態等を申告せざるべからざるにも拘らず京城在住獨墺人は未だ該申告を爲すものなきが爲め道廳にては事務取扱上迷惑を感じ居れるが本來該法令の規定に從へば申告を爲さざる者は三箇月以下の懲役又は百圓以下の罰金に處せらるべく又管理を免るゝ目的を以て財產の隱匿、處分、毀棄を爲し若くは爲さむとする行爲ありたる者又は情を知りて其處分を受諾したるものは三年以下の懲役又は五百圓以下の罰金に處することゝなり居れるが故に獨墺人は此際至急申告を爲すべく若し尚ほ申告を怠るに於ては斷然處分さるべしと

商用電報激增
内鮮電報遲延

東京大阪京城を連接する東京京城二番線は過般全通したるも内地京城間の電報は依然として遲延勝なるが這は電報の總數增加に因り乃ち京城局取扱通數の最近に於ては米價を始め砂糖棉綿布株式の浮動高低甚だしきため京城大阪間の商況電報激增し著信の如き昨年の昨今は八百通乃至九百通内外なりしも本年は一千四百通見當を算し居れり殊に烈暑に入つて係員の疲勞も大方ならず一方電報の發送は減ずべき模樣も見ゑざるため其の送達は頗る困難なる如し

鮮鐵荷動概況（上）
穀類出荷盛況

本月中に於ける荷動き狀況を見るに發送頓數二十八萬八千〇五十五噸、收入七十八萬六千百七十圓にして之を前年同月に比すれば數量八萬一千百六十七噸（二割七分八厘）收入二十一萬八千百五十圓（二割八分二厘）を增加せり今其の出荷の主なるものを擧ぐれば左の如し

品目	噸數	品目	噸數
石炭	二九、七三七	軍用品	二、四〇〇
米	二六、三三一	繩叺	二、三四〇
木材	二一、〇四四	セメント	一、八六六
大豆	一五、八六七	煉瓦	一、五四一
雜穀	一三、五〇〇	黑鉛	一、四一八
鑛石	一三、一四八	木炭	一、四二五
鹽	七、一九二	生牛	一、四四五
豆粕	五、四一〇	肥料	一、四〇三
鹽干魚	四、四三六	薪	一、三二九
石材	四、〇二五	貨	一、三二九
金物	三、〇二〇	瓦土管	一、〇四六

次に前年同期に比し增減の著しきものを示せば左の如し

品目	增減噸數	品目	增減噸數
大豆	一〇、八二一	豆粕	△二、九五二
雜穀	七、五一四	煉瓦	△二、八〇七
米	五、七五〇	石材	△二、五二三
石炭	△五、六〇八	セメント	△九九〇
鑛石	四、五二〇	鹽	八九七
木材	三、六二八	繩叺	八六六

（△印は減を示す）

而して主要貨物の出荷狀況を概觀するに

石炭　撫順炭の朝鮮供給減縮せられたるの結果として安東發殆ど不況を呈し最も輸送殷盛を極めたる前年度に比し殆んど半減せられ加ふるに平壤發鑛所發鎭南浦着無烟炭の出荷良好ならず海路廻し仁川發三千三十一噸草梁一千百七十三噸及新安州發安州炭岐陽發無烟炭歟炭等相應ありたるも結局總數量に於て前年同月に比し五千六百噸を激減せり次に

米　前月中旬來内地市場に於る相場は奔騰に奔騰を重ね本月末に至り遂に昨夏に於ける爆發的相場を再現し現物又頗る强調となれり鮮米之に伴れ暴騰し取引前月に引續き活氣を帶び而も内地市場の好況に移出漸く繁く荷動き旺盛を極めたり本月中の總數量は一萬八千百二十一噸にして盛況なりし前月に比すれば僅々百噸の增加に過ぎざるも前年度に比すれば五千七百九十噸を激增せり

木材　建築最盛季に入り需要頓に增加し加ふるに降雨順當となり出荷一層好況となれり、依然新義州及び安東發第一位にありて一萬一千四百九十六噸を算し同數量の五割五分を占む其の他白馬、新安州、餅店發松丸太及び釜山、草梁、仁川、元山發内地材又相應ありて總數二萬一千餘噸に達し前月に比し約一千六百噸を增加せり平壤、寺洞、黄二浦、南大門、龍山、大田、大邱等は其の著增の大なるものとす

朝鮮 產米增加方法（四）
十年後に於ける麥類大豆粟の生產消費及び需給狀況推測

（ニ）干潟地を開拓して畓と爲すものに付いては前項同樣の方法を講ずるも土地の關係上收穫高は(1)現在の耕種方法に依り反當り一石（前項に比し三斗減）(2)耕種法の改良に依り反當り二斗(3)金肥の施用に依り反當り五斗を得結局一反步當り一石七斗の收穫を擧げ得るものと推定す此の面積一七〇、〇〇〇町增收額一八九〇、〇〇〇石（ホ）現在畓中灌漑の設備を爲さずして殘存するものは金肥を施用せざるも前同樣耕種法の改良に依り反當り二斗の增收を得一反步當り一石の收穫を擧げ得るものと推定す此の面積八二〇、一九九町增收額一、六四〇、三九八石（ヘ）現に陸稻を栽培せる田（畑）は(1)現在の耕種方法に依り反當り七斗の收穫あり之に(2)將來耕種法の改良に依り反當り二斗の增收を得一反步當り九斗の收穫を擧げ得るものと推定す此面積一五、四九三町增收額三〇、九八六石（ト）今後栽培を擴張する陸稻は前項同樣一反步當り九斗の收穫を擧げ得るものと推定す此の面積二六、三八〇町增收額二三七、四二〇石

（二）將來（約三十年後）に於ける增收總額　以上各項に述べたる增收額を合計するときは一千六百四十七萬六千五百六十九石に達すべき見込なり（右增收の原因及增收額は省略）

米產額增加の施設と經費

現在の施設計畫に大なる變化なき場合　現在の施設計畫に依れば大正八年度に於ける水利事業補助金十五萬圓、設計、監督、助成等の爲め人件費約二萬圓を支出するに過ぎざるも大正九年度以降に於ては水利事業補助金を三十萬圓以上に增し其の他の施設は現在に於けるものと大差なきものと假定す

將來（三十年後）に對し相當規模の計畫を講じたる場合

（一）土地改良事業費　將來未墾地開墾、田（畑）の地目變換、現在畓の灌漑改善等土地改良事業を施行すべきもの合計八十萬町步にして之に對する工事費は概算三億一千五十萬圓なり之を工費に依り區分するときは左の如し

區分	面積	一町工費	工事費
面積の大なる土地改良事業	四〇〇	三〇〇	一二〇、〇〇〇
面積の比較的小なる土地改良	三〇〇	三五〇	一〇五、〇〇〇
干潟地開拓	一〇〇	八五五	八五、五〇〇
計	八〇〇	—	三一〇、五〇〇

面積單位は千町、金額は千圓

（二）土地改良事業を民營と爲す場合に於ける經費　土地改良事業は國營を以て之を實施するときは大約前項の經費にて足るべしと雖も之を民營と爲す場合に於ては事業の獎勵及び監督等の爲め監督獎勵費（一町步に付十圓）八百萬圓、工事費補助（全工費に對し三割を補助する見込）九千三百十五萬圓、計一億十五萬圓の經費を三十年間に分割支出するときは一箇年所要額三百三十七萬圓の支出を要す

（三）工事費として低利資金の融通　土地改良事業の工費に充つる爲長期年賦償還の方法に依る低利資金を融通するの要あり其の所要額は工事費總額より前掲補助金を控除したる額即ち二億一千七百二十五萬圓にして假りに之を二十年賦とするときは融通金現在高の最多限は一億四千四百八十萬圓に達すべし

朝鮮出入人員

五月中朝鮮に於ける内地人、朝鮮人、支那人其他の外國人の各港出入の狀況を見るに入港せるもの合計四萬三千三百十一人にして前年同期に比し三千五百二十一名を增加し出港に於て一萬六千三百六十名を減少せり

港別	入港	出港
仁川	二、三〇八	五七七
釜山	二一、三八七	一六、二六二
元山	七八一	一、三三二
鎭南浦	四八	八
群山	一四	二
木浦	七一	六六
馬山鎭海	一九	三
清津	六七四	二六五
城津	二三二	一七三
新義州	一七、七七六	一七、六二一
合計	四三、三一一	三六、一九九

減配止むを得ず
支出の增加激進す　木本專務談

京城電氣會社の本年上半期利益金分配案を二分減の八分配當の已むを得ざる理由に就て同社木本專務は語る本年上半期成績を昨年下半期に比較するに收入の部に於ては昨年下半期の百一萬九千圓に比し當期は百十五萬九千圓にて十四萬圓の增加を示せるも支出の部にて昨年下半期の六十二萬四千圓に比し當期は八十萬六百圓にて十八萬圓の增加となり收支差引四萬圓の支出增となれる爲なり前期繰越の五萬八千圓を喰ひ込ば一割配當も不可能にはあらざるも炭價の前途容易に豫測し難きものあるを以て此際減配は止むを得ざるものと思はる支出經費增加の主たるものは社員給與の增額及び石炭價格の昂騰の爲なり石炭は昨年下半期に於て或る期間低額の石炭を使用し得たる事ありたるそれが本上半期に於ては之れなかりしに因る尚ほ電燈料値上の問題及び水力電氣問題は諸種の事情上未だ具體的に發表する時に達せず總會終了後に於て其決定を見るべし

朝郵運賃引上

一般海運界の硬調に伴ひ商船、尼ケ崎汽船、光西會社等にては釜山阪神間の運賃を百石百圓に引上げたるに就き朝鮮郵船會社も同樣引上方を十九日遞信局に申請したり多分許可さるべしと

鮮銀國債賣出

五分利附國庫債券八千萬圓は來る二十一日より二十三日まで公募を開始し期日前にても申込を受くることを得るも當地取扱銀行たる朝鮮銀行にては今日迄未だ申込を受け居らざる由なるも確實なる放資口を望む向の漸次期日の接近すると共に應募人氣の集注するものあるべしと觀測せらる

殖銀貯蓄開期

朝鮮殖產銀行にて開始の豫定なる貯蓄預金に關しては櫻井部長主となり貯蓄預金に關する諸規則立案中の所最近大部分終了したるに付目下重役會議に於て原案審議中なるが重役會議を經て認可を總督府に求むる事となるに就きその開始は準備の都合もあり八月に入るべしとの事なり

青南株式許可

咸南北青郡新浦面張春伯氏外二十五名より申請中なりし明太魚、明太卵、穀類、鹽類、綿布類、木綿及び其他一般物品の貿易並に其の委託販賣、酒類釀造等を目的とする青南株式會社（資本金五十萬圓）を咸南北青郡に設立するの件は七月十八日附を以て許可されたり

參謀次長來期

福田參謀次長は原口砲兵大佐外山口步兵少佐其他隨員四名を隨へ二十一日午前六時五十五分龍山着列車にて來城直ちに軍司令官官邸に入り朝餐後京城各方面を歴訪、正午宇都宮司令官、兒島參謀長、淨法寺師團長、大野軍參謀長等と軍司令官々邸に於て午食し同夜八時龍山出發二十二日朝釜山より乘船歸京に決定したり右出迎への爲平松軍參謀は十九日安東縣に向へり

美濃部氏講演

東亞經濟會主催の下に二十日午後五時より仁川商業會議所樓上に於て美濃部鮮銀總裁の『戰後の經濟事情に就て』の講演あるべく一般の來聽を希望すと

人事消息

△近藤勝太郎氏（大日本麥酒輸出部長）十九日朝釜山上陸數日間滯在の後北行鮮滿各地視察の筈（釜山特電）

△島根縣視察團　產業狀況視察の爲め入城中のところ十八日夜北行奉天に向へり

△木村主計監（軍司令部經理部長）十九日釜山より歸任

△池田賢太郎氏（軍司令部附勅任技師）同上

△江口寬治氏（滿鐵京管局員）十九日發約三週間の豫定を以て歸省

△山崎定義氏（參謀本部附步兵少佐）十八日通過西伯利より歸城

△早川於兎造氏（師團司令部軍醫部長）平壤に於ける衞戍病院看護學修業兵教育視察の爲二十一日出張

△三島太郎氏（殖銀頭取）過般來病氣引籠中なるが未だ全癒に至らず尚小康を得ば金剛山に旅行すべし

八面鋒

◆膠州灣の日本に對する關係は巴奈馬保有の米國に對する如し
◆白耳義の中立が英國に對するご等しき關係を有する者あり
◆米國新聞は日本を以て貪慾なる運動を行へるが如く云ふも
◆其は素より日本を承認し得ざる處にして大分見解を異にす
◆米大陸の何かの國に對して他國が絶ず利權獲得に努めんか
◆之に對して米國の執るべき態度は正しく日本の態度ご同樣
◆極東の門模主義は日本の安全を目的とし餘り干涉は不可なり
◆こは英紙の論調なり大體に於て我立場を能く諒解せるもの
◆お手先になり騷ぎ廻る不作法者は之を何と見るか氣を付ケ
◆吾人は物價騰貴を危み速かに其調節を主張せる再三に不止
◆今や歐洲各國に於ても生活費昂騰に基く不安より取締强硬
◆伊國の如き過當利得取締に對しては最も過激の處置を採る
◆佛の地方にては住民消費同盟を組織し商人の不當價段を要求する者あれば其持荷を差押べしと宣言せる都市もあり
◆下院議員中には投機者買占者並に過當利得者に對し死刑を課せんとする法案を提出せんとする者ありて問題は益擴大
◆英は再び定量食制度を復活せんとし勞働黨は政府に迫て日
◆物價を引下げ能はずんば辭職せよと勸告して形勢急に傾く
◆生活保險問題は目下の急務たり今に於て考慮せずんば可恐
◆徒らに對岸の火災視する勿れ今や世界の思想問題と也たる
◆此の重大問題に對して日本丈けが免れ得るか否は疑問なり
◆其禍災を脱せんとせば須く速に具體的物價調節を考慮せよ

[illegible]

農林產業株式會社株式募集

恒久有利の農林產物投資!!

確實有利の農林物投資

國富及び國民生活問題の大部分を占むる農業、山林の二大產業は其の範圍に於て廣大なり、將た其の需要に於て無限なり、隨て資金を下すに當り選擇自由にして最も利益多き物に着手し市場の策應宜きを得ば斯くの如く恒久有利なる事業他に又存するなし、弊社農林產業株式會社は玆に鑑み主要農產物及國內副業物の加工製造、土地の開墾及買賣、木材、木工品、薪炭等の供給を企て安定の利潤を株主各位に頒つと共に產業の改良發達と物價調節の實果を國家に致さんとす。

吾社經營上の五大綱目

吾社は（一）市況に鑑み農林產物及土地を取捨撰擇して最も有利なる物に投資し同時に地方の株主各位に調査と監督を依囑し以て會社と株主の聯絡を密接にする事（二）官公民有林を拂下げて林產物を供給する事（三）原野荒蕪地を拂下げて開墾及牧畜をなす事（四）各府縣郡農會の審査を經て改良せる農林及畜產用の器具を供給する事（五）肥料の仲介販賣を爲す事の五大綱目に則り初年度に於ては資金の固定せざる有利事業に投資せんとす。

撰擇投資の經濟的妙味

吾社の農林界に臨むや頗る多なる產物中より有利なる物を隨時取捨撰擇して投資するの自由を有す故に甲乙に於て失ふも丙丁に於て收益あれば採算的基礎は動搖を感ぜず以て經濟的妙味を發揮し得、況んや株主其他の方面より投資好材料を蒐集し若くは調査研究部に於て綿密なる查定を遂げ是に聚守するに於て各業興廢の前途を脱離し得んか。

指導　農學博士 恒藤規隆
農業部調查主任　農學士 木村良
山林部調查主任　元東京府山林技師 菊地伊三郎

募集要項

一、資本金總額　金百五拾萬圓（株式總數三萬株）
一、壹株の金額　金五拾圓
一、募集株數　五千株（總數五千株は發起人及賛成人にて引受濟）
一、申込期限　大正八年七月十五日より二十一日迄
一、申込株數單位　五株以上
一、第一回拂込金　壹株に付金拾貳圓五十錢
一、申込證據金　壹株に付金貳圓五拾錢（拂込金へ振替）
一、入決定方法　申込超過の場合は發起人に於て適宜決定す
△定款目論見書及申込用紙は左記取扱所及創立事務所に備置候
△朝鮮、滿洲、樺太北海道の申込締切は七日間延長す

發起人並賛成人（○印發起人　いろは順）

[illegible]

株式申込拂込取扱所

[illegible]

東京市麻布區本村町百四十四番地
農林產業株式會社創立事務所

東京市京橋區南鍋町二丁目十四番地
農林產業株式會社創立事務所分局

朝鮮神社の祭神＝明治天皇御尊影

戰利獨艇を觀る (五)

北海を荒した零四號艇

縱孔式の機雷沈設裝置 精巧なる潛望鏡の構造

零四號艇乘組 某將校談

零四號艇の乘組員は准士官以上か七名で下士卒二十八名の都合三十五名である此の艇は運河の戰亂中は主として北海方面に於て活動してゐたものらしい

一箇月位 は補給なくして活躍が出來るといふ事だが一回の出動に因つて二週間位は手入れをしなければならない大體の構造は總て零二號艇と同一のものであるが唯其異なる處は縱孔式の機雷敷設管のある處だそして艇首の方に一隻の縱の設備がある元來獨逸の機械水雷は日本のものと多少

趣きを異 にし日本のものは一度海中に敷設すれば或る位置迄沈むと機雷其のものは其位置を保つて留まり錘りのみが海底に下るのであるが獨逸のものは機雷を海中に投ずれば一度は錘りにつれて全體が海底に沈んで了ふ而して後に機雷のみが浮くのであるそこで此潛航艇は機雷を海中に投じてより悠々と

其上を辿 つて引揚ぐるのである潛望鏡には上中下三段にレンズが備へてあるが全長二十四呎の潛望鏡に對して十二呎の焦點距を有してゐるのだから鏡に映ずるものは恐く雖然も知る事が出來る是れは總ての潛望鏡も殆んど同一だが只其のレンズが問題だ日本でも此頃良好なるものが出來るといつてはゐるがまだ

多少の暈 りは免れない是等はどうしても質に依るものだから此の獨艇のレンズに依つてまだ〳〵改善を重ねなければなるまい

進歩した點

沈沒位置を自動的に示す浮標

金剛艦乘組 某中佐の談

獨逸潛航艇を見て我邦は餘りに驚嘆すべき程の進歩を見る事は出來なかつたそれは豫想が大に過ぎた故かもしれぬが然しあの儘、沈め得るといふのは先づ世の最大なる進歩であらうそれから潛航せしめた後

タンクに 空氣を注入すれば自然に浮くといふの確かに進歩してゐるなる程潛望鏡等も進歩はしてゐるが只判然と見ゆるとか何とかで只覗いてみて四方の狀況が一時に望めるといふのだつたらそれこそ多大の進歩ともいへやうがあれではまだそんなに驚く程でもあるまい然し乍ら沈沒した時に際して自動的に浮標を以て

其の在所 を表示し外部より是れを助救し得るといふのは甚大なる進歩ともいへる又防禦線をして無線電信の空中線に兼用せしむる等は甚だ巧妙なる思ひ付きだ是なぞは我が專門家の研究資料として無上のものかも知れぬ(東京支局)

士官學校改革決す

中學四年から入學さす

陸軍の教育制度調査會に於て士官學校官制改正が主要なる問題となり居ると既記の如くなるが此程改革方針の確定を見たれば近く教育總監の承認を經、陸相及參謀總長合議の上決定事項は

勅令にて 公布さるゝ筈にて其內容を仄聞するに從來陸軍士官學校は中學校卒業後、半箇年を空費し同年十二月を以て入校し同時に隊附勤務一箇年を經たる後學課一箇年半及び隊附見習士官半箇年にて空費月日を計算し

三ケ年半 の後はじめて少尉に任命さるゝものなるが今回は中學校四年修業者は直ちに四月より士官學校に入り豫科二年隊附半箇年本科二箇年の合計四箇年半にして任官する事となるものにして中學校の修業の際に一箇年を短縮する計畫にて小學校入學より士官校

卒業まで の年限は同一なるも士官學校の在學期間を延長し其間に從來の敎育上缺陷を補ひ敎課中になかりし敎育憲法民法等をも加へて專ら青年將校の常識を具備せしむる計畫なり

愈決定した朝鮮神社の敷地

漢陽公園に約八千坪

今秋地鎭祭を擧行

豫算は五十萬圓だが是では迚も出來ぬ

總督府營繕課長 鹽屋氏談

朝鮮神社築造の豫算は大正七年度分より四箇年の繼續事業として總經費五十萬圓を計上しあつたがまだ宮中よりの御沙汰が無かつた爲めに着手することが出來ずに居つた旣に內閣の告示を以て發表された以上は

直ちに工事 を開始する事とならう豫算は大正六年中の設計に關して居るので其後建築材料の騰貴や勞銀の昂騰等が甚だしいので以前の設計通りには實施する事が出來ないから目下

追加豫算の 編制中である。本神社築造に關しては過般斯界の大家伊東工學博士來鮮し種々調査されたので夫れ等の意見も參酌することになつてをる神社の敷地は今の漢陽公園と過般取毀しをした茶店附近

約八千坪を 以て充てる外、宏壯なる神殿を造營するの外、附近に神苑を造ることになつて居る。神社は西北向に建て先日發表された新道路線の府廳側から白耳義領事館裏に出で南廟の方に向ふ路線が吉野町の城壁を橫斷する箇所より

一支線を設 けて此の大道路を朝鮮神社に參詣する一作る害だ今年の秋頃に先づ盛大な地鎭祭を行ひ然る後着手する筈である

工兵隊演習

西氷庫に架橋

龍山工兵隊にては師團長の隨時檢閱も終了し器材も殆んど到着したるを以て近く一週間の豫定を以て坑道作業演習を實施すべく目下計畫中なるが右終了後漢江に於て架橋演習實施すべく架橋地點は西氷庫に決定したるものゝ如し

叱られて縊死 平安南道成川郡成川面永勝里六百十二番地李萬成(二七)は去る七日午後[illegible]辛棒せよと叱責したるより憤慨し書堂に赴くとて立出でたるまゝ歸宅せざるより附近を搜査し[illegible]を來したるものならんと(平壤)

吸殼から火事 平安南道江西郡[illegible]面[illegible]里七七番地[illegible]失したるものゝ如く目下取調中ならが損害約百圓にして人畜には被害なかりしと(平壤)

[illegible]て歸宅し飼牛を引出して野に連れ行き草を食はせ自分は附近の線路に寢し休憩し居れる內何時[illegible]

仁川期米

十九日後場(反撥) [illegible]猛烈に買進み◎◎又好く崩向ひしかば各店より前れ物續出し七十三錢と煽ふり戻りは賣方の見送りと団の賣に五十九錢と下押し押目は◎◎商も突進せしより[illegible]

十九日後場	
寄付	四十四圓四十錢
止値	四十四圓七十一錢
高値	四十四圓七十三錢
安値	四十四圓三十三錢

天氣 大 自十二日 至 九十二 晴一時曇 ▼京城氣溫 十九日正午 [illegible]

西暦七月二十日 日出五時[illegible] 日沒七時五十二分 滿潮 仁川 午前九時[illegible] 午後九時[illegible]

今日から嬉しい夏休 (朝顏の鉢を大事さうに抱へて家路を辿る漢陽山幼稚園の生徒)

砲兵隊行軍

龍山野砲兵隊にては來月中旬京元線半康に向け長途行軍を爲し同地に於て[illegible]射擊演習を行ふべく目下準備中なるが右地形偵察の爲め近く大隊長和田秀來少佐は同地に出張すべしと

日中に星が見えた

空氣の乾燥が原因

十二日午後四時頃濟州島城內彌生町明治町通りでは日中星が見ゆると云つて一般に不思議がつて居た殊に鮮人の間では早くも種々な流言蜚語が傳はつて居ると云ふ噂だ之は格別不思議な現象でも何でもない元來星と云ふものは晝夜の別なく空に閃やいてゐるのだけれど晝間は太陽の光りが强いために明瞭に見ねない上に空氣中には微細な塵埃や水蒸氣があるので見ることが出來ないのだ現に遠い處では亞剌比亞、波斯などの空中の乾燥した國では一等星は常に日中でも恐く見ゆるので濟州で星が見えたのも暫く雨が降らぬ爲め空氣が非常に乾燥したからであらう(濟州)

始政記念繪葉書

目下龍山で印刷中

來る十月一日に發行すべき總督府始政記念繪葉書は遞信局にて圖案その他の選定を了し目下龍山印刷所にて印刷中なりと

幼稚園の夏休

朝顏の鉢を抱へて大喜

南山町の庚子記念京城幼稚園では二十日から暑中休暇に入るので十九日は其終了式を擧げた園兒一同は朝風涼しい敎室で君が代を合唱し先生から休暇中の心得を聞いた上手工で出來たお土產と朝顏の鉢植を一鉢宛頂いて家路に就いた、先生は語る『朝顏は當園で作りました、此一鉢は園兒が預かつて育てる筈なので每朝早く起きて水を與り愛育して立派な花を咲かせて九月登校の際に持つて來るのです園兒の朝起きと自然に對する親しみを養ふ爲です猶ほ五の日每に登校して來まして此農園の作物即ち茄子などを分配してお互の丈夫な顏を見て喜び合ふので御座います』

野網主計正の奇禍

自動車顚覆 重傷を負ふ

軍司令部經理部附二等主計正野網喜平氏は十八日朝京城發忠州行自動車に乘り出張の途中午後忠州より手前四五里の地點龍[illegible]に差掛るや自動車顚覆し腹部其他に重傷を負ひ七針餘を縫たり右の急報に接し夫人は石井主計米田軍醫中川技手と共に十九日同地に急行したるが生命には別條無かるべしと云へり

本日溫度 (十九日午後二時) 華氏九十四度 (京城測候所)

命冥加な男

十八日午後一時頃漢江人道橋上より河水目蒐けて飛込みたる鮮人あるを折柄鉤中の內地人發見是を救助し龍山憲兵分隊に引渡したる鮮人は鍾路通一丁目八十五番地姜順景(三)と呼び目下妻は腸窒扶斯にて順化院に入院し自分も病氣の爲其日の生計も營み難き儘悲觀して自殺を圖りたるものにて投身前も數回漢江に飛込み自殺を計りしも目的を達せず終に救助さるゝに至りしなり

鮮婦人の著物

幾何の絹が要るか

朝鮮婦人の著物に幾何の絹が用ゐられ幾何の繭が消費さるゝかを調べて見るに其表地には紋タフター幅二尺ものを三十七尺用ゐ、裏地に白紬幅一尺ものゝ三十尺を用ゐると假定して表地の重さ三百匁、裏地百二十匁で此に要する生絲五百十匁、繭五斗二升五合、蠶の數一萬二千六百疋、桑の葉百二十貫、蠶種が二枚で之れを飼育して繭にする迄に人手が二十人分要るさうだが日本の女の春着一襲に一貫六十九匁の生絲、繭一石一斗七升四合、蠶の數三萬四千四十三疋桑百七十五貫を要するのに比べるとザート半分で濟む理だ

金剛山行の外人

昨今俄かに激增す

此夏中を同地で暮すと云ふ哈市駐在の和蘭領事

金剛山の雄大な風光が世界的に知られて來た爲か西洋觀光を兼ねた金剛山探勝の外人が頗る激增し金剛山、長安寺兩ホテル共滿員の盛況を呈して居るが中にも哈爾賓駐在の和蘭領事スターン夫妻などは此夏中を同地で暮さうと云つて居る又近頃內地學生其他から朝鮮ホテルに向け金剛山探勝事情を照會して來る者が非常に多く既に探勝中の者も可成にある由

又復囚人の逃走

永登浦分監の竊盜囚

作業中看守の油斷を見澄まし 鐵鎖を斷つて巧に韜晦

昨今在監囚人の殺人逃走等頗々として起り一部には是れ監獄の風紀弛廢を立證するものなりと批難の聲高き折柄又復十八日永登浦在監囚人逃亡事件あり犯人は竊盜五年囚前科四犯秋山龍生(二三)と呼び在監中屢々不謹愼の行爲あり豫て注意中の處十八日午後三時頃士官學校裏に於いて作業中看守の油斷を見澄まし作用一尺餘りの鐵篦を以て鐵鎖を切斷し巧に逃亡行方を晦ましたり其後嚴重搜查の結果十九日午前二時頃まで永登浦にゐたる形跡あるも其後の行方全く不明なるを以て各方面に照會搜索中也

貨物車脫線

直通列車延著

京義線白馬にて

十八日午後四時頃京義線の白馬驛に於て安東發平壤行貨物列車到着後入換中構內轉轍器の處に突然機關車及び貨車二輛脫線し南北行線を支障せしを以て直ちに安東より復舊材料を運搬し極力復舊に努め差當り南行線を異動せしめ漸く單線運轉を爲す事となしたるが之が爲め奉天釜山間直通急行第六列車は石下にて臨時開通待合せの爲め一時間五十六分延發し南大門驛一時間四十分延着せり

感心な石灰屋

此程の大洪水に二村洞は何れも浸水したるが目下臨時淸潔檢査施行中なるが同村民の爲め二村洞二百九十四番地石灰製造業濱田傳之丞は五斗入石灰二十俵を寄附し淸潔法の奬勵を圖れりと

西氷庫行割引

例年の通り暑中休暇中漢江西氷庫に於て京城學校組合九小學校兒童は水泳練習を行ふ事となり右の爲滿鐵京城管理局に於て該乘車賃を割引する事に決定したり

書畫入札盛況

本社代理部主催の古今書畫陳列入札會第一日は非常な好況にて午後よりは觀客一層多く入札殺到したり尚此日は左の諸作を追加陳列せり

▲雅邦畫絹山水▲應擧鶴來章楓付▲大觀雨中山水▲棋仙山水▲雪堂螢▲明人陸源花鳥同石如江花鳥▲王澤書了雅楓付其他

○田中氏逝く 京城本町に於ける時計商の老舖として聞ゐたる田中兄弟商會主人田中始一郞氏は豫て病氣に罹り總督府醫院に入院療養五十日に亘れる處終に藥石叶はず十九日午前〇時廿五分逝去せりと享年五十歲

○松蚜蟖 豫て平安南道各郡內山林內に松蚜蟖發生し一時猖獗を極めたるも其後驅除に努力せし爲め漸次終熄し殆んど撲滅するに至れりと

お寺と教會

▲黃金町日本基督教會(若草町)廿日午前十時說教『信仰と友情』井口牧師午後八時半說教 同師▲京城日本基督教會(長谷川町)午前十時說教『[illegible]生の獲得』秋月牧師午後八時半[illegible]デークラブ音樂園音樂禮拜(各教會聯合)▲救世軍京城小隊(永樂町)午前十時聖別會『神に出でよ』石島少校午後八時半救靈會『剛健なる信仰』同人▲日蓮研究會(旭町)午後八時より旭町護國寺に於て第三回例會を開き會員の五分間演說に次で『開目鈔』の輪讀あり尚新任朝鮮布敎司監逸見通演師の日蓮聖人の敎義に就ての講話ある由▲京城組合敎會(南米倉町)午前十時說敎『枯れたる無花果』古木牧師▲メソヂスト敎會(旭町二丁目)二十日午前十時永眠者記念禮拜『人生の底』中村牧師▲本願寺別院(若草町)二十日午後九時より日曜學校午後九時より日曜講演題『懷峨の世界』寺本開敎使同九時より靑年會『佛敎哲學唯心論講述』秦高道氏二十一日午後九時より月曜講義題『生命中心の問題』藤岡哲才師▲淨土宗日曜學校 廿日午前九時より京城本町三丁目開敎院に於て大町理事落合先生の御話あり晚八時半より敎會例開大町理事の法話有り▲淨土宗敎友會 廿日午前十一時より京城觀水洞に於て大町理事平田讓光師の講話あり▲日本基督敎會(黃金町)日曜學校二十日午前九時『信仰と友情』同日午前十時井口牧師『聖書研究』同日午後八時半同牧師

○筑前琵琶演奏會 市內初音町筑前琵琶敎授旭映會にては今廿九日午後六時より明治町浪花館に於て夏季演奏會を開催する由なるが演奏曲目左の如し

中山安兵衛(旭師)茶臼山(旭城)川中島(旭昭)大高源吾(旭文)嶺猿寺五絃(旭昌)賀盛五絃(旭紅)菊の碑五絃(旭華)筑後川五絃(旭弘)項羽『下』五絃法昌山(旭映)

淨瑠璃

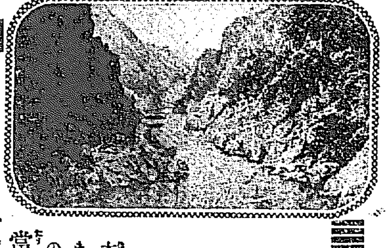
▲義太夫は宣川の蓮池中から招かれたので彼んで休みを利用して出掛けて行つたが大分土產話があるらしい▲今度眞打で來た張栄子と初代長廣の門人旭若と何方が上手いだらうと首を捻つてゐる粹客がある▲女義太夫から藝妓に鞍替へるのは普通一般有り勝ちの事だらしい、今度來た梅龍などは心掛けが違ふから義太夫語りになる者は稀の好い方だらう▲京城の各稽古場は夏枯れさでもいふのか暑い間は總じて淋しい、是れは義太夫の師匠ばかりとは限らぬ、稽古事は氣が拔けるらしい▲そこへ行くと謠曲家は感心だ、朝早く起きて山の手を散歩する人屢々謠を聽く事がある、稽古事はこの心掛けが肝腎である

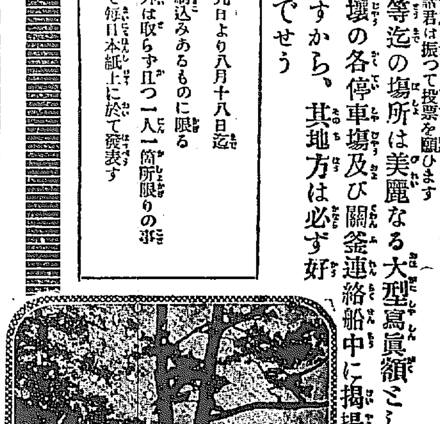
朝鮮の理想的避暑地

山か海か……投票募集!!!

本社は江湖諸君の投票に依て理想的避暑地を決定し汎く天下に周知させたいと思ひます場所に限りはありませぬが第一健康に適し、交通の便利の可いのなどは其條件の一つです。愛卿の諸君は振つて投票を願ひます

當選一、二、三等迄の場所は美麗なる大型寫眞額として下ノ關、釜山、京城、平壤の各停車場及び關釜連絡船中に揭揚しまして一般に紹介致しますから、其地方は必ず好避暑地として年々繁昌するでせう





投票規定

期間……本月十九日より八月十八日迄
用紙……本紙に刷込みあるものに限る
場所……鮮滿以外は取らず且つ一人一箇所限りの事
發表……締切まで每日本紙上に於て發表す

●金もうけは ミドル萬年筆販賣に限る

萬年筆を賣る人は此位な儲から、例へば一打十二個で仕入れたものも即ち一本一圓のものを二圓で賣ればハネが生れて飛ぶ機でもある故に機敏な商人は早くも此を知つて販賣に從事し多大の利益を得つゝあるのである弊社萬年筆は實用本位としたもの故實價保證正十四金金ペン付で定價は一圓五十錢より十圓迄

販賣店大募集 販賣希望者は至急申込あれ 此際地方見本入用の方には今回限り特に定價の二割引にて提供す 萬年筆卸賣定價表並にカタログ等は御申込次第進呈す

輸出並に卸賣販賣 各種萬年筆製造 ミドル本舖 東京市本鄕區湯島六丁目十四番地 內國殖產株式會社 電話小三八八五 振替東京九四六七番

○値段改正
一食パン 一斤 拾六錢
一パン粉 百匁 貳拾錢
右之通り七月廿一日より改正仕候也
京城 龍山 麵麭商組合

國末式ペント金庫

進歩せる學理と最新の機械力とにより製作せられたる國末式ペント金庫は人爲的破壞は勿論猛烈なる熱火と重量物の壓迫に無限の抵抗力を有するは國末式ペント金庫の本領とす……

內閣諸官省御用 金庫製作所 國末金庫店 東京市日本橋區通四丁目 電話本局三八五番 振替東一九九〇番

寫眞入商品目錄は御報次第進呈仕候

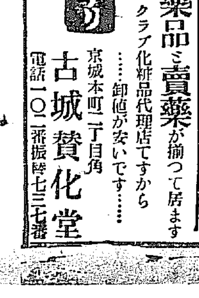
京城府明治町一丁目(本町江戸川橋より入る) 電話二七八番
內科 小兒科 ヂアテルミー科 入院隨意(普通病室 隔離病室)
中島醫院 院主 中島貞信
小兒 虛弱者 老衰者

ネツスルミルクフード
世界を通じて乃圭界の御推奬を蒙れり

▲ネツスルミルクフードは小兒虛弱者及老年者の滋養强壯料として他の科學的食料品の何れよりも勝りて江湖の賞讚御認識を辱ふす
▲ネツスルミルクフードは其使用に當りて普通牛乳を混和する必要なし故に牛乳に一般存在せりと信ぜらる、不純物より危險を蒙る憂更になし

到る處主要なる藥店及食料品店にて販賣す
瑞西國ネツスル英國及米國アングロスイス煉乳會社に於てのみ製造す

見本申込書は次回の廣告に掲載可仕候



純良の藥品と賣藥が揃つて居ます
クラブ化粧品代理店ですから……卸値が安いです……
京城本町一丁目角 古城贊化堂 電話一〇一二番 振替七三七番

第五版

暗雲低く垂れて

物情恟々たる北滿洲の野は

兩省の風將に腥さからんとす

…我衣を濡す一滴の涙…馬賊の跳梁期に入りて…

奉天吉林兩省の軋轢も漸に孟吉林督軍の轉任命令公布によりて張使は初思の貫徹を得先づ一段落を見たが其の際から孟將軍が直ちに素直に晉京するか否かは萬人の等しく疑問として居た處である、果して孟將軍は容易に晉京しないのみか益々奉省との境界防備を嚴重にし時に或は挑戰的態度に出でんとさへ傳へられてる現狀である故に孟將軍も張使も相互に其牙城に向けて

變裝した諜者

や私服の偵察等を派遣して盛んに暗中の活躍をやつてる模樣である、と同時に省界では早兩軍が僅の距離を保つて蜿蜒として相對し時に某地點では衝突を惹起したことさへ評判され兩軍の士氣は非常に緊張して來たのである、そこで張使も責任上其まゝに放任して置く譯には行かない處から中央に向つて

孟將軍討伐令

の交付を請求すると共に益々兵備を嚴重にして部下軍隊の編成を改めて北上軍を組織し十三日來又々陸行北上せしめつゝある模樣である、又一方では官銀號其の他金融業者に向つて軍資金調達を下命し大洋票は勿論現銀等尠からず掌握せる上に尚ほ差々準備納入を急がしめてる模樣である、此の有樣から見ると省境一帶は今正に暗雲低く垂れて

雨か風か一荒れ

荒れなくてはなるまいと思はれる情況の下に置かれてあるのである、一方孟將軍はと云ふと最近吉林方面から來奉した支那人の語るのに依ると『老齡最早や其の器にあらずよろしく中央の命令に服して晉京すべし』と云ふのが孟將軍の意圖であつたけれども其の部下及び省民の決心は非常に強固である、

將軍の晉京如何

に拘らず張使の節度に服するのは忍ぶべからざる處である故に張使にして來り臨まんと欲すれば成敗は眼中に置かず一矢は酬ゆる決心であると云ふのであるから多年主從の關係にあつて寒暑を共にし辛酸を同じふしたる部下を見捨て、孟將軍一人が吉林を去ると云ふ譯に行かなくなつた、此の間部下は孟將軍に事らせまいとて孟將軍の此擧に贊するを

阻止せんとし

且つ其の無念さを思つて張使に一泡吹かせんとする心根、其れに對して孟將軍が部下の誠心を見捨て、晉京するに忍びず今尚ほ吉林に止れる其の主從の情誼の厚い處には知ると知らぬとに論なく一滴の涙を催さしむるものがあるとの事である。で兎に角に兩省の勢力は今や省境に向つて集中されつゝあるのである、と同時に茲に

兩三日が正に

兵火相見ゆるか否かの岐路にある彌ケ原である此際戰端を開くか開かないかに就いて吾人の觀察を披陳するのも強ち無用の事ではあるまいと思ふ孟將軍と張使とは既に犬猿も只ならぬ仲であるのは天下周知の事柄である又吉林省民が張使を喜ばないのも前述の通りである、而して其

勢力から見ると

孟將軍は今日張使に對しては一日遜色がある、爰に於てか弱者に對する同情と云ふものが若干孟將軍の爲め惜まれないのである、と同時に期は漸く盛夏に近く高粱繁茂の際で馬賊橫行には誂らへ向きである、事あれかしと待ち構へた賊等は此期會を利用して蜂起するに相違はない又

蒙匪も其の通り

又孟將軍と宗社黨との關係は彼の張勳の復辟運動及び同年十一月の獨立宣言等によりて是れ又多少の擾亂に勉むるなきを保すべからざる譯に行かないと同時に反對には張使の勢力日々旺盛となり殊に地方武斷派中の錚々を以て鳴つてる今日孟將軍方面とは彼の南方革命派とも共鳴し得べき可能性があるものと見ねばならぬ、

左記の方法に依り古今名家傑作書畫百餘點入札即賣可致候條納涼旁々奮て御來觀被下度願上候

古今名家書畫陳列會（入札）

時日　七月十九日　下見
　　　七月二十日　入札
　　　同日午後五時開札

場所　代理部樓上

京城日報社代理部　電話長六〇〇九番

甘黨の大恐慌

狂騰する諸物價

思ひ切つた氷の値上

米の騰い事もさる事ながら之に附隨して諸物價の高くなる事此の中に在りとあらゆるものは此際値上げしなければ價値が無いかの樣に何も彼も大きな値を吹く樣になつて今日暮しの面々には米の奔騰以外思ひ切つた諸物價の狂奔にどうなる事かと目を白黑さして居るそれ〱其苦勞ら

米許り

が大切と云つてもマサカ麵許りで三度の食事が濟まされるものでないから、而も其の麵じも一升僅に一錢五厘か二錢も出せば買へたものが今では一升十錢なんかと吹き掛けるそれを漸く値切り通して八錢位で納まりつくるのであるから臺所の骨折も一通りでない先づ

突飛に

高くなつたのが賣出して僅かに一箇月にもならぬ內殆ど倍加した氷の値段である之は其の原因を溯れば勿論砂糖の狂騰にあるが何にしても一斤四十何錢と五十錢に近い砂糖を使つて初めて美味く出來上る氷としては止むを得ぬ値上げであるが、もう少々は考へないと幾ら咽喉が渴いても贅澤過ぎて氷などは喰へなくなる試みに其の驚くべき昨今の賣値は

アイス

クリームが十錢か十五錢と相場が極つてゐたものが今じや三十錢金時一杯が七錢位で賣り出したものが先頭十錢に値上けして四五日經つたかと思ふと今度は十五錢だから遣り切れないみぞれなんか馬鹿にしてるたが之でさへ一杯十錢と云ふ恐ろしい値段、處が之でしても決して其の賣れ加減に著しい影響が見えぬとあつては人の懷は金製造所であるかの感がする、幾ら高くなつても

購買力

贅澤力に一向に影響が無いとは世の中は空威張りか知れないが兎に角人氣は好いとして置かねばならぬ先頭酒の値上げが叙いて實行せられた時左黨の恐縮に片靨笑むでゐた

甘黨連

が因果は廻る小車とやらで今度は青くなつて仕舞うした事かと恐縮してゐる處はポンチの好材料生菓子一ツ頰張らうと思へば一口にも値ひしないチッポケなのが安くて三錢阿彌陀籤の五十錢やそこ〱では追附かぬのみか家に歸つて冷し麥湯の一杯にアー欲しくて堪らないが一塊の砂糖さへ入れられぬとは果て扨て

困つた

世の中となつた而も値上げは砂糖に關連したもの許りではない値上げ語の流行と共に野菜類までが突飛に高くなつて茄子や胡瓜にも目を廻すとは臺所の苦勞も、もう笑ひ事じや納まるまい（仁川）

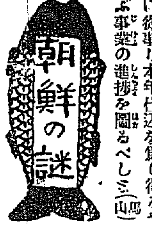
國有林野賣却

乘二浦に於て

屢々調査を重ね來りたる乘二浦面內（坂本町及谷町を除く）所在國有林野は今回愈々緣故者又は借地權者に夫々賣却の事に決定したる由にて拂下希望者は來る八月卅一日迄に朝鮮總督に宛て更に賣却願を提出すべしと但し賣却價格其他詳細の事項は乘二浦面事務所に承合す可（乘二浦）

南鮮釀造會社

馬山を中心として昌原金海地方鮮人富豪集まり馬山に工場を設置して南鮮釀造株式會社を設立するに決し馬山府廳經由總督府會社許可の申請書を提出せしが同會社の事業は日本酒の釀造、燒酎、麵子の製造等にして資本金十萬圓一株五十圓にして發起人に於て一千株を引受け殘り一千株は一般より公募する趣なるが會社許可の上は直ちに工場の建築に從事し本年仕込を爲し得るや事業の進捗を圖るべしと（馬山）



禽獸門

（問）出入りするところも無い一間の家に黃氏白氏が同居してゐるものは何か（答）鷄卵
（問）穴の無い一つの錠に二つのかずが入つてゐるのは（答）鷄卵
（問）黃金を貯へ、白玉で化粧をし內に何を含んでソレを外に出さぬものは何か（答）鷄卵
（問）毛のあるものが裸のものを產み、裸の物が毛のあるものを產むのは何か（答）鷄卵
（問）赤い帽子を頂いた貴族の衣物を著てゐるものは（答）鷄
（問）行けさいへば、止まり、止まれと云へば行くものは何か（答）馬
（註）朝鮮語で馬を止めるときはドウ〱（往々）といふ是が恰も日本內地のドウ〱（動々）と同樣であるからである
（問）二つは見張り番をし、二つは嗅いで居り、一つは蠅を拂つてゐるものは（答）牛
（問）目をあけて眠る獸は（答）兎

對支貿易振興と總稅務司制度

（五）　野波都督府囑託（寄）

支那海關は今や

英人の專管を許さず

然りと雖も吾人は今や是等區々二三の地方に於ける海關長の選任を總稅務司の前に叩頭嘆願する要を見ず、何となれば我對支通商は既に明かに英支通商を凌駕し、諸他列國の對支通商に比して遙かに優勢を持すればなり。夫の支那當局が總稅務司の位置に關して其の追加通牒中に『若し將來に於てある他國の通商が種々の港灣に於て英國のそれよりも一層盛大なる如きことあらば淸國は其時は總稅務司として英人を雇入れざる可からざる拘束を受けざること勿論なるべし』と言明したる其『拘束を受けざる』時は來れり支那海關を英人の專管より引離し得べき秋は來れるなり

日英通商上の勢力を比較せば

支那に於ける日英通商上の勢力比較の一根據として日英の商社及び居留民を見るに商社數に於て日本は英國の約三倍、居留民數に於て日本は英國の十數倍以上なり之を數字に示せば左の如し

一九一六年（大正五年分）

國別	商社	居留民
日本	一、八五八	一〇四、二七五
英國	六四四	九、〇九九

更に貿易額を見るに一九一七年

國別	貿易總額	割合
	千圓	
日本	六八八、六四九	三四一〇
英國	二七五、二六四	一三七〇

尙日英支貿易額を見るに同年にて年々減退しつゝあり（表略）

國別	總額
日本	七五五、八二五、四二三
英國	五一六、六四三、一七〇

支那全貿易額最近三ヶ年平均十五億四千餘萬圓に對すれば英國は二割九分にして第二位に我國は二割三分強にして第一位を占む其他船舶出入數、關稅納付額等の比較によるも我國は

總てに於て優勢也

更に本年（一九一八年）中に於ける貿勢を比較し來らば我對支通商の一層優勢なるを證し得べきこと瞭然たり。吾人は繰返して言はんとす、夫の一八九八年支那政府が再び『若しも將來に於て或る他國との通商が種々の淸國港灣に於て英國のそれよりも一層大なる如きことあらば淸國は其の際は總稅務司として英國人を必ず雇入れざるべからざる拘束を受けざること勿論なるべし』と言明したる其の『若しも』の時は來れり、然り支那海關管理權が英國の獨占より離るべき時は來れるなり

避暑地投票用紙

所在地　道名　地名

投票者　住所　氏名

京城日報社

商況

株式

東京株式（至急電報）

銘柄	十九日前場大引	前日比較
東株	三三八、二〇	三、二〇高
同新	三三一、五〇	一、五〇高
鐘紡	一七六、八〇	二、〇〇高
同新	一五三、一〇	四〇安
二新	一一九、〇〇	一、五〇高

大阪株式（至急電報）

銘柄	十九日前場寄付	十八日後引比較
大株	三三三、九〇	三、〇〇高
同新	三三三、〇〇	一、〇〇高
日郵	二九〇、一〇	八〇高
商船	一八四、一〇	同事
同新	一八〇、八〇	一〇安
鐘紡	三八〇、一五	四〇安
同新	三六一、九〇	七〇高
東紡	二六四、五〇	同安
東糖	一八〇、二〇	三、四〇安
常米	一六二、一〇	一、〇〇安
上取	五〇、〇〇	一、二〇安

京城現株（標準值段）

銘柄	拂込額	時價
仁取	二、〇〇	△一五五、〇〇
殖銀	[illegible]	六〇、〇〇
朝郵	[illegible]	四二、〇〇
電興	[illegible]	一八、三〇
皮革	[illegible]	二七、〇〇
[illegible]	[illegible]	一五、五〇
[illegible]	[illegible]	三一、〇〇
[illegible]	[illegible]	三一、五〇
[illegible]	[illegible]	六二、〇〇
[illegible]	[illegible]	三四、〇〇
鮮煙	[illegible]	二四、〇〇
仁倉	（構利）	八九、〇〇

△印騰貴　△印下落

仁取株低落

久しく不勢裡に百五十六圓迄を保合ひたる仁取株は買氣漸く薄らぎ讓へたる反面賣物は依然絶えざるより氣配は益々軟弱に傾き遂に百五十五圓五十錢を出で本日も十五枚の商談成立し外に百八十五枚の賣物ありて合計二百八十五枚の商談成立したるが今日の形勢にては早晚五十圓臺を下廻るに至るならんかと云ふ

仁川も益々不勢

米界の騰落を移して取引所株の氣勢を煽るべしと思はるゝ今日の株況は益々利喰物潮みて百五十五圓より四圓見當に賣氣を催し來る傾向を示したれば買方は愈々氣勢を挫きて手控の模樣也

鮮銀新株昂騰

朝鮮銀行新株は本社入電未著なるも某株式店には昨日の百五十十二圓より二圓方の上値五十六圓見當に買進み居れるが賣物薄にて締切迄には商談成立せざりし

亞細亞割當激減

茲數日中に公募割當てを爲すべき例の亞細亞煙草の割當に對して元來八萬株の發起賛成人として引受たるものは多く確定的のものにあらずとして此際一般公募八百倍にも達したるを以て先づ賛成株は申込の五十分の一位に切捨て即ち千株の申込に對して五十株位の割當となる如し果して然らば早くも賛成株として五十株を渡し得るか無論會社は千株に對し五十株位の割當てなりと云へば是等手筋が充分割當てらるゝものとして賣放ちたる空ら株を買戾すの餘儀なきに至つて茲に愈ゝ空ら商連の買戾し相場を以て意外の大暴騰あらんとは消息筋の漏らす處也果して如何

滿鐵買の根據

南滿鐵道株に對しては近來將來見越しの買物增加せんとする傾向あり右は戰後に於ける國際的立場より見るも當然事業の擴張せらるゝ計畫の存すると共に社債三千萬圓の發行によりて資金を調達せる如く必要によりて增資の行はるべき事之れ時日の問題として既に內定せる程なりとさへ唱へらるゝ半面には現政府は通貨收縮の一端として資金證券化を希望し居れるが故に近來特殊銀行の增資流行を認むると同樣の理由によりて或は其の時期を早むるに非ざるかとの觀測も加へられ又建株として東西共通に商內の行はるゝ便宜あるなど愈々滿株漁りの人氣が一彌せる場合には初めて一般的の買氣に襲はるゝ處となるべしとの點に著眼せる次第なりと

鐵株肥料株高

鐵株に所屬する株は頻價の暴落と共に極端より極端に叩き落されたる筈なるが最近財界色めき諸物價の暴騰に連れ銑鐵類漸く昂進の氣勢を張り社業も破綻を免れたる譯なるを以て格段安を呈せし日本鋼管株杯ジリ高步調となり東京製鋼の如き基礎の安固なる株は一入買募はれつゝある傾向あり其他の鐵株も追々見直し居り又肥料株に類する人造肥料類の化學工業品類は一時戰後には獨逸の投賣りあるべきを氣構へられ休戰沙汰の傳はりし當時鐵株と共に尤も悲觀せられ投と賣り崩しに叩かれたる譯なるが事實は悲觀せられたる程の事もなく反つて昨今は米價雜穀類の暴騰限りなき爲め肥料類の賣行も樂觀せらるゝに到り弗々乍ら買物現れて一齊に漸騰を演じつゝあるが如し

銅株益々活況

銅價強硬の結果銅株類に對する買氣は益々旺盛を加へ來り今朝は銅株高の場面と化し其中の花形たる觀を呈して最も人氣を喚起し易き久原の上向きたるは勿論なるが明煉は其以上の活躍を演じて注目を惹きたり蓋し明鍊株は一所に吸取されて最早浮動株なく且同社は早くより銅價先高見越しにて手持の集積に努めたるに特に買氣を催さしめたるものゝ如し

滿糖益々下押

南滿製糖は其後益々下勢にて昨日入電は三十五圓八十錢と報じ一時の高値より六七圓方の低落となれり

有價證券　株式現物　賣買
京城本町二丁目　田中友吉商店　電話九二三番
仁川本町三丁目　田中友吉支店　電話七二六番

本日の商內株

仁取百五十圓より五十五圓五十錢迄二百八十五枚▲鮮銀新百五十二圓にて百枚▲帝國製糖七十三圓にて六十枚▲日本海運十一圓にて五十枚▲殖産六十一圓にて五十枚▲久原新六十一圓にて五十枚▲王子製紙百三十一圓にて三十枚▲滿糖三十一圓五十錢にて五十枚▲亞細亞十七圓五十錢にて百枚▲朝鮮製紙三十一圓五十錢より二圓迄六百枚▲朝紡二十一圓にて二百枚▲仁倉八圓五十錢にて百枚▲龍山倉庫九圓五十錢にて二百枚

米況

東京期米特電

十九日前場　當限寄付　四十圓十一錢
　　　　　　中限寄付　三十八圓三十錢

	十八日後場	十九日前場
寄附	三七、五〇	三七、八九
高値	三七、二二	……
安値	三七、四九	……
止め		……

大阪期米特電

十九日前場（後小高嗚き）　當限寄付　四十四圓二十一錢
　　　　　　　　　　　　　中限寄付　三十七圓八十一錢

	十八日後場	十九日前場
寄付	三六、八一	三六、六四
高値	三六、八一	……
安値	三六、五八	……
止め	三六、六九	……

◆正米變らず

神戸期米特電

	十八日後場	十九日前場
寄付	三六、四〇	三五、八八
高値	三六、五四	……
安値	三六、一五	……
止め	三六、三八	……

仁川期米

十九日前場（賣物一順漸騰）

今朝天候西風晴天各地入電末著なるも前日阪地氣丈を移したる買も流行りの傾向丈立會は當中出來不申先四十圓十錢と六丁安に寄付きしが割安思ひの買物团⊖其他より現れ三十二錢と反撥せしが戾りは⑦の目先利喰ひに伸悩みしも二十錢迄は⑦团④克く買ひて三十一錢と氣丈に引▲第二節　當出來不申中四十圓四十錢より六錢と伸び五錢と引け先十三錢十五錢より四十錢と縮付りしが戾りは目先利喰ひに伸悩み卅四錢と下押せしも押目は⑦ⓐ益の克く買ひて八錢と返し引▲第三節　當出來不申中四十二錢より三錢先三十八錢より買方の見送りにヂリ〱安の三十錢と押し一錢と保合ひに引▲第四節　中四十五錢先二十八錢より二十錢と弱氣より賣崩さを試みたるが安値は強氣際かず買進み八錢と返し引▲第五節　中四十錢先二十九錢より⑥の猛烈に買進み团又好く買三十九錢と煽りたるも戾りは眼先の利喰ひに三十六錢と押して散會せり

十九日前場	
寄付	四十四圓三十錢
高値	四十四圓三十六錢
止値	四十四圓〃四十九錢
安値	四十四圓二十一錢

公定値段	
一節	四十四圓二十八錢
二節	四十四圓三十八錢
三節	四十四圓三十六錢
四節	四十四圓三十四錢
五節	四十四圓二十五錢

◇出來高　二十七萬九千石
◇帳入値段　中限　四十四圓三十二錢　先限　四十四圓二十七錢

市場雜觀

仁川市場の標的とする阪地相場は漸騰を辿り居るにも拘はらず市場內に蟲電を唱へて人氣を動搖せしめ不正の利益を貪らんとする橫著の徒ある事は誠に遺憾とせざる可らず此種の不正手段に對する嚴重取締に付ては市場一般の希望なるが相場の足取は大阪の入氣の商偏に轉換せり大阪地高に附隨せず伸悩んで動もすれは暴落せん形勢を示し弱氣筋が強氣は戻りは賣手を振りて伸力を壓迫し安値を拾はんと待構へ居る無鐵砲に賣崩さんと策戰せる態度に買進んで居る去れば發信暗號の違ひや蟲電の時に亂高下を操返したる仁川市場の將來は如何なる趨勢を辿るであらうか大阪も卅六圓掛みを採合ひつゝ一方相場の正米の見當だが伊東延が買居りて期近を待ちて居るとの噂は正米の採算上有力者が三十九圓臺か極力買物を發して居るが然ればこの勝敗は如何に決するであらうか現在の正米事情や廻送り賣方の將來に妙味がありはしまいか軟調の方に思考すれば期近に迫る場は盛んに目され因店も昨後越しの手振りを示して居りたが斯ふ有力者が強氣に轉化されては品カスレを唱へんとする現在の仁川市場として渡米の不安を感ぜぬでもない兎に角天災季節の大破瀾を繰返すとしても相場は賢質の正米の歸著する事は忘れてならぬと或玄人筋は語れり果して如何

依然押目買旺盛

阪地電報の延著に強弱氣迷ひなるも戻りは強氣の眼先利喰ひに伸悩み押目は又团⑨⑦④の突進買向ふより相場は自然下足重く結局保合を示したり引際⑦の買切は市場の注目を惹きしが安値好く買拾はれ⑦は連節に互り利喰ひの一面押目買狙らひの態度を示し团其他の買氣を催ふしたるか如く眼先阪地の成行如何と期近の迫に意外の反騰あるや知れず

賣物一順平

今朝の人氣は隔々を唱へ強氣筋が反つて安唱へをして押目を買拾はんと形勢を示したるが市場の人氣は再三の賣崩しに攪濁した破滅に遭遇せしマバラ強氣筋は氣勢軟化して四十圓臺は買氣を催し各店より克く買込み來り買方の有力者は買手を振りて不勢の場面を見せてはマバラ筋に買付かし居れり併し正米の形勢一變して意外の暴落を演ずれば兎角高値持續の今日殊に取組の增加すると杞憂つて二十一日前場限り賣買ひ共に臨時增證納入の事となれり斯なると期米の形勢が一變し弱氣のカン〱も無茶な賣崩しが利き乘ぬるが如く當中出來不申でも先限は四十圓十錢と寄付き四十錢と三十丁の反撥を演じたるが此の保合別れ如何に分岐するか日曜明けは生死の境ともいふべき興味ある相場を出現するならん

京城正米市場

期米亂高下の裡に氣迷ひ模樣ありと雖政府の外米拂下け天候の適順持米の賣崩し等の軟材に買人は眼先安の傾きあり併し賣人は然附口安の樂じもあり此處自只高ければ賣らんとの意あるのみにて定期の依然高値維持を眺めては又先高の欲も加はりて安値には斷然賣應せざれば必要口の割高買に牽かれ氣配は引締き浮動的持合ひを示せり

京城在庫穀物

七月十五日現在の京城在庫穀物高左の通りなるが之を同一日の現在高と比較すれば玄米三千八百五十八叺籾三百三十六叺大豆四千九百二十三叺小豆四百叺小麥七百二十六叺を減じ白米二百五十一叺大麥千七十五叺粟二千八袋胡麻百三十二叺の增加を示せり玄米五一、二九八四叺▲白米一八九六叺▲大豆一、九三一叺▲小豆二、九四七叺▲大麥一〇三三二七叺▲籾六三一六叺▲糯二八叺▲粟八、九〇袋▲胡麻三、三五叺▲荏子二、三三二叺▲雜穀一、四三〇五叺

驛發著穀物高

七月一日より十五日迄の南大門驛發著穀物高左の如し列著の部玄米三、六九噸▲籾一〇七噸▲粟三五四噸▲小豆三五噸▲大豆二九一噸▲大麥一一噸▲胡麻二噸▲雜穀五三噸發送の部玄米一七三噸▲白米三五七噸▲粟六六八噸▲黍七八噸▲小豆七〇噸▲大豆二一二噸▲荏子四六噸▲胡麻一五噸▲蕎麥六噸▲稗七一噸

仁川正米市場

鮮米の備成を競ふ定期市場は蟲電や人氣消長で伸力を壓迫して意外の激落を演じたり又反撥を繰返して七八十丁の亂高下を出現して強弱の氣勢を競ひ居るが之を眺めたる正米市場は幾分氣勢を挫きて安値を主張されつゝあるも手持筋は容易に賣急がず現在の如き內地積取りの激しきに反して出廻り皆無の狀態を示して勢ひ將來を悲觀せらるゝ事となり有力の正米師は安値買狙いの振合にて期米の割に十錢見當を唱へ居るも更に商談出來せざる模樣なるが地搗玄米も內地を始め滿洲方面より白米々相當の買注入込みたれば精に米筋を示し居ると云へ三十九圓七十錢は買氣旺盛なるが如し

釜山正米市場

內地期米軟弱の報を入れ引續き買人氣薄となり十九日釜山市場は前日に比し二十錢安　三等神力四十二圓十錢所にて四千叺ばかり取引ありたり大豆相場十錢安京釜物十六圓七八十錢より十七圓位商內は閑散なり（十九日釜山特電）

三品

大阪三品特電

	十八日後場大引	十九日前場
綿布十先三銘	十六圓三十錢	
七月限	五九〇、三〇	……
八月限		……
九月限		……
十月限		……
十一月限		……
十二月限	五一四、二〇	……

綿布先物好調

綿布は久しき見送りに閑散倦みの折柄內地相場の反騰移りを好機として各店共に多少活動を始め弗々ながら商內捗取り相場も先物は二十一圓十錢より日々引締まりて今朝は二十一圓五十錢迄商談纏まりたるが現物は當時閑散の折柄先物に人氣を奪はれ且つ金融上急き賣の兆候もありて依然氣甘く三エーの四百四十七圓は只唱へのみにて商賈殆どなかれず

橫濱生糸電報

總督府入電（十八日午前十一時發）川標準物の商行なけれども信州上一番格の見當相場二千二百三十圓にて引續いて買氣ありて取引あらむ商談折合はゞ二十圓高に一般に引締まれり

雜報

麥作減收乎

一作時柄良好を謳はれたる麥作も刈入前後屢降雨に遭遇し場所によりては大小被害を蒙むりしものゝ如く殊に黃海道方面中若きは六分作と云ひ七分作と云ふ所は本年の全收穫は結局かく傳へられ當初の豫期に反し幾分の減收免れ難き模樣にて此處弗々新物が出廻り增加の時期に入れるに拘らず麥價騰勢の氣運を示し新麥內氣配として小麥二十一圓五十錢大麥十二圓の高見當を唱へられ居れり

粟先物買望む

麥作減收氣構へと正米高により麥價の昂騰より各地農家に於ては漸次高値の麥を手放し殆ど低廉なる代用食料に注目し來れる結果現下他の穀類中甚しき割安を叩ける支那粟は之等需要口に於ける供給米の不足構へ等にて前途一段本品の需要增加を見越されせ昨今先物に對する思惑を喚起さるゝものゝ如く此處地方商談相當に入込み居れり相場として海上現物十四圓四十錢遼陽八月渡し十三圓五六十錢見當にて底意頗る強硬なり

砂糖底意強し

當地砂糖界は素人思惑家の狼狽投げに依然動搖收まらず內地市場又浮動氣迷ひ裡に亂高下を眺せず一時六十五圓を天井に十七日迄一落を演じ最早深き下けは望み難き形勢にあり四十七日五十一圓を報じ會社の建値は依然四十五圓ありて一般前途を樂觀されつゝ專業者に於ては只投げ物の形に底意決の氣味を含めるのみにて當業者間の賣買しては四十一圓一二を標準の相場なるも落著き深く頗る人氣を辿るじむらん

生魚市場

昨今の魚價は夏枯期に入り漁業不振を極めたると一般漁船の建造費漁具の暴騰とに依り非常の高唱へたる一般諸物價に比例せば稍安さなりと十八日京城魚市場卸平均值左の如したい六〇圓▲小たい三三〇圓▲車えび三五圓▲小えび六〇圓▲あわび一三三圓▲すずき一二〇圓▲あゆ一〇〇圓▲自魚一〇〇圓▲赤えい六圓▲ひらす一八〇圓▲ぶり一四二五圓▲げち二〇圓▲にへ一五圓▲さに一〇圓

演藝案內

喜樂館　本町一丁目　電話九九七番　有樂部改
◎東京市三大祝典の實況　十八日より特別大興行　米國ユニヴァーサル社作
▲滑稽　犬
長尺人情劇　救はれた女　全五卷　デンマーク・スタンダード社傑作
新派本劇　德川家康　全八卷

壽館　本町二丁目　電話一〇五〇
七月十九日午後六時より開演　大阪娘義太夫　竹本彌榮子一行
▲御祝儀　竹本入登
▲お駒才三鈴ヶ森　竹本彌勇
▲加賀見山又助住家　竹本彌秀
▲佐倉宗五郎子別　竹本源之助
▲日吉丸三段目　竹本梅龍
▲卅三間堂平太郎住家　竹本龍光
▲八陣八ツ目　竹本彌榮子
▲お俊傳兵衞猿廻し　竹本彌榮子
愈々今明日限り千秋樂

大正館　櫻井町　電話八七三　日本活動寫眞會社代理店
米國キーストン會社秀作『東京市休戰祝賀會の實況』
◎活劇『七眞珠』全九卷
補鯨船　全二卷
日本銀次　四卷

浪花館　京城旭町　電話二六〇
七月十九日午後六時より開演　納涼興行諸藝大會
笑福亭笑太郎　社中

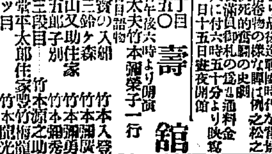
自動車
東京自動車學校　大阪自動車學校

流行玩具　袋物　食料品　テグス　釣竿　針　釣具
友近商店　釜山草梁

公告　京城學校組合

名刺　中田曾成社

東京三金の靴



三金高等靴店　東京市芝區愛宕下町

樫板　卸小賣　荷車製造　本家　村上太七　電話一四七番

海產物商案內　釜山
海產物肥料　委託賣買　支那貿易商　中俊支店　釜山南濱町二丁目　電話長四六七番
海產魚肥料問屋　上浦商店　釜山南濱町一丁目　電話五八九番
海產魚肥料問屋　守谷商店　伊藤庄之助　釜山南濱町一丁目　電話三三一番
海產魚肥料　委託賣買問屋　牛島商店　布谷嘉七　釜山南濱町一丁目　電話長五七〇番
潜水器漁業　罐詰製造業　海產貿易商　委託問屋　山中商店　釜山南濱町　電話七四六

汽車時間

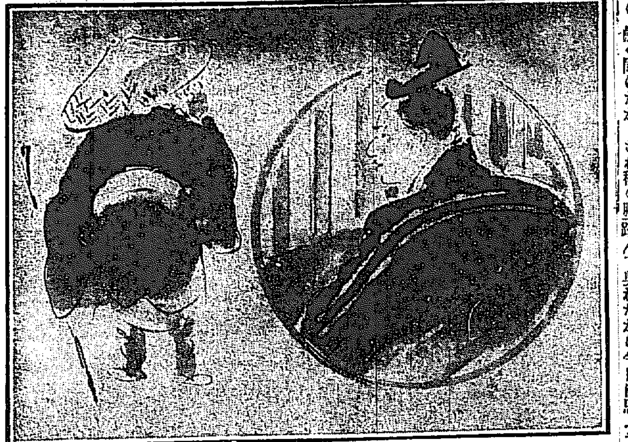
京釜線（南行） 同（北行） 京義線（北行） 同（南行） 京元線 湖南線（南行） 同（北行） 京仁線 馬山線 全南線 [illegible]

日本名刀傳 百六

東京 田邊南龍講演

五郎正宗（卅五）

若『ソレツ、今度は確平だぞ、綱親をするな 弟子『へー、先生畏まりました 若『今度の註文主は割合にやかましいぞ、確平向ふ槌を打て、鍛ち損ふと家へ歸さねぞ 弟『へー、畏まりました』ブーブーブーと鞴を押して居る、二十四五、二十五六、三十位の三人の弟子がまだやつと十八九にもならうかと思はれる程の若者を先生々々と崇めて居る、正宗は心中に『ハヽア彼人が弟子で向ふのが師匠か、若いなア』先刻の槌の音ではなかく能く聞ねたが、どれ程の腕前であるか今度は始めから見られるぞ』と笠を傍らの石の上に置き、至つて禮儀の厚い人であるから、邪魔にならぬやうにつゝましやかに、咳拂ひ一つせず熟と樣子を覗ふ 若『ソレツ、來い』向ふ槌の弟子が眞つ赤に燒けた鐵を鐵器で挾み鐵の上へピツタリ乘せて目を据ゑて下腹に力を入れ、足を丁の字に蹈んでテーン、カーン、テン、カン、チーン、チロリン、チンチロリンテン、カンと打込む槌、此時正宗我を忘れて感心した『天晴なる若年者、打込む槌の工合至れり盡せり、旨いッ、一方ギヤツと生れて刀鍛冶に備はつて來たものと見ねる、豪いッ、刀鍛冶に生れ付いたる小倅なるかな、天下の人は廣大なる者、何時何處に名人が生れぬとも限らぬもの孔子も後生恐るべしと仰有つたアー感心なものだ、併し湯加減の工合は何ういふ物か、もう少し傍から見て參らう』と益々熟心な正宗、足の疲れも忘れて窓から覗いで居る、鞴の火は盛んに起り、尚も續いてテーン、カーン、テン、カン、チン、チーン、チンロリン正宗は我を忘れて釣込まれ携へたる黎の杖で大地をトン、トン、トーン、トン〳〵〳〵と叩く、テーン、カーン、トーン、トン、テン、カン、トン。トン、テンカン、トン〳〵〳〵テーン、カン、トン、トーン。其中に掛槌が一つテーンと這入つた、正宗もトーンと一つ入れる 若『ヤレ〳〵寓、御苦勞だつたウム、今日のは思ふさま能く打込んだ、お前が下腹に力を入れて口を結んで確平丁の字に足を踏んで呉れたから今日は思ふやうに打込まれた、御苦勞々々 寓『有難う存じます、私も今日は何だか氣分が爽々して居るので思ふやうに身が這入りました、私も五年前から先生に就て居ますがいつもお小言を有仰らぬ日とてはございませんが、先生に襃められたのは今日が始めてでござります、嬉しうございます 若『小言は皆自分の爲めだから恨に思ふなよ 寓『どう致しまして恨みごゝろではございません』やがて彼の若者は鍛つたる鐵を湯槽へ突込む、ジーと白い煙が揚る、其の煙の揚り工合を見て 正『嗚呼、惜しい、此の若者名人は名人だが、まだ眞の湯加減を知らぬわい、彼の湯加減ではまだ滿足な劍とは言へぬ、嗚呼、惜しいなア』とつぶやく、若者は鐵を湯槽より引出し二尺三寸程に鍛へ上つた刀を見詰めて居るが、兎に角其の落付いた態度と云ひ萬事整つたる樣子に正宗ホト〳〵感心した、まだ二十を越したか越さぬ若者今弟子の話では五年前から先生に就て居たと云ふ、して見れば十五六の頃から立派な刀鍛冶であつたと見ねる、ウム、恐れ入つた』と先方から見ては分かりませんが、正宗は自分だけでちよつと頭を下げて會釋をした、是が正宗の豪いところ 正『併し惜いかな其の湯加減を知らぬ、私の發明した湯加減を傳授してやれば、夫こそ鬼に金棒、立派な刀鍛冶になれるが、兎に角何と云ふ名でどう云ふ素性の者か近所の人にでも一應尋ねて見よう』と踵を廻らして元來し路へ戻らうとすると、忽ち彼の若者に聲を掛け 若『坊主、待てッ』



京城長谷川町旅館温泉前
內科 花柳科 外科 一般
岩田病院
從五位勳三等 岩田末彦
入院隨意 （電話一六二〇番）

咸南共進會規則

第一條 本會は咸鏡南道物產共進會の企畫を協贊し其の事業を援助するを以て目的とす
第二條 本會は咸鏡南道物產共進會協贊會と稱す
第三條 本會は其の本部を咸興に置き支部を各府郡に置く
第四條 本會は本會の目的を贊成する有志者を以て組織す
第五條 本會の經費は會員の醵金及び寄贈金並に其他の收入を以て之に充つ
第六條 本會は咸鏡南道物產共進會事務終了と共に解散す
第七條 本會の施設すべき事業左の如し
（一）共進會場の建築修繕及び會場內外の設備を爲すこと
（二）出品を勸誘し及び出品人を援助すること
（三）觀覽人を勸誘し及び觀覽人の爲め通宿泊並其他の利便を圖ること
（四）來賓及び會員を待遇すること
（五）咸鏡南道に於ける產業及び名所舊蹟等の紹介に關し必要なる施設を爲すこと
（六）賣店餘興の設備を爲し及び之が勸誘を爲すこと
第八條 會員を分けて左の四種とす
名譽會員（三十圓以上を醵出する者）特別會員（五圓以上を醵出する者）正會員（一圓以上を醵出する者）贊助會員（一圓未滿を醵出する者）
會長は地方名望家又は本會に功勞ある者を名譽會員に推薦することを得（未完）

七月廿一日

（舊六月二十四日）月曜日▲きのへいぬ▲八白▲しさり（東北）大安▲心▲たひら
土用入 京城前四、二一分

▼八白▲黙つて暮すに利ある日
▼九紫▲者ごとの捗々しからざる日なれども實意の籠もる日也
▼一白▲裏表ともに吉祥の日なれば、何ごとに用ゐても吉なり
▼二黑▲名實共に有利なる日にて何ごとか嬉しきことのある日
▼三碧▲親みのある日にて眞面目なることに總てに於て吉なり
▼四綠▲目上の引立てを受くる好き日なれど心驕らば却て凶
▼五黄▲親愛の日にて一日心持愉快なれど酒食に耽らば惡し
▼六白▲ちよつと當惑する如き日なれど仕事の仕榮ゆるのある日
▼七赤▲表面は面白くなき樣なれど働かば働く程甲斐あるべし

經濟にして體裁優美 十ヶ年耐久保險證付
最新流行 スリ鋼形
時計用 十八金張鎖
◎保險年內中褪色は何時にても引換す 破格特價 四圓八十錢 ◎大阪常島中町 丸文商店 振替大阪四八九九

この機會に 御決心は今直ちに
一反收益二百圓以上千圓迄ある
政府獎勵 藥草 種苗 各種特價分讓
規定書申込次第進呈
愛知縣田原町 杉原藥草園

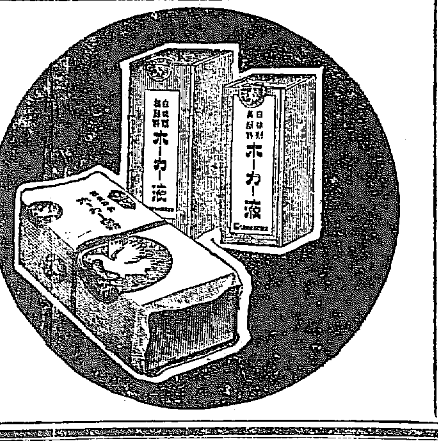
男女共に心得べき
挨拶の仕方
▲挨拶、儀式、對話法其他交際上の心得を詳述す
▲社交の秘訣 世間一般の挨拶の仕方や儀式の心得を知らない爲に恥をかいたりして居る人が澤山ある。本書は時候の挨拶より婚禮、出產、招待、訪問、入營、祝賀、其他の挨拶の仕方等を詳しく述べてある

即座演說集
時其他世間百般の挨拶の仕方、儀式に就ての對話法等を訪問者の心得等を詳しく述べ、祝儀、香奠の包方、其の他和洋服の着方、和洋食の食い方に至る迄詳細を盡す實に男女貴人必備の良書なり、尚附錄として社會百般の即席演說を集め何人にも應用自在也
特價 金八十錢
前金注文は送料共八十六錢
東京青山南六ノ三五 振替東京七二四七三 有效社

かぜに一ぷく キナピリン
ねつに一ぷく キナピリン
効驗忽ち現はる
（價十錢、廿錢、卅錢、五十錢、一圓）
大阪、東京、本舗 高橋盛大堂藥局
◎至る所の藥店に販賣す

夏は弱くなる時 壹劑
男女用よし 有効
强壯丸
腦神經衰弱に有効
多數服用者の賞言は小冊子に詳しく
價八拾五錢 貳圓廿錢 五圓
東京京橋築地 タイガー商會

下痢と腹痛に
健胃固腸丸
下痢病と腹痛には効力速にして最も偉大なり
常に本劑を用ゆれば消化を助け腸胃を强健にし恐ろしき流行病、惡疫に罹る憂なし
◎夏の家庭と旅行には必ず御用意あれ
藥價（拾錢、廿錢、卅錢、五拾錢、壹圓、參圓、五圓）
本舗 大阪 東京 谷回春堂
各地藥店に販賣す
登錄商標 商標と名義に御注意



アレやコレやと御迷ひなく……
中元の贈物には
貰ふ人に喜ばれる
至つて重寶な
日ヤケを防ぎ色白くなる
ホーカー液
小二十錢 中四十錢 大八十錢
に御定め下さい
▼夏の御家庭には
是非必要な化粧料です
家庭化粧料として評判のホーカー液は夏の御家庭になくてならぬもので御座います。アセモを止め日ヤケを防ぎ涼しい氣分となる事不思議な位ですからお子樣からお年寄まで誰人も朝の一滴を忘れる事は出來ません
■ホーカー液は中瓶大瓶は桐箱入になつて居ますから一本でも御進ひものになります
進物箱の定價
一、ホーカー液中瓶三個入金一圓廿錢
一、ホーカー白粉三個入金七十五錢
一、ホーカー液中瓶、ホーカー白粉、ホーカー美髮液小瓶詰合金九十錢
ホーカー液 ホーカー白粉 ホーカーパット ホーカー美髮液
本舗 東京神田和泉橋 堀越嘉太郎商店
電話神田長特四三 四四 四五 振替東京一五六
＜全國到る處の小間物化粧品店洋品店藥店等に販賣す品切の節は振替か切手にて本舗宛御注文あれ

プラトンインキ
萬年筆用 筆記用 簿記用 證券用
大切な記錄に安心して使用へる最新式の耐久インキ
用紙やペンを腐蝕せず永久に褪色せざるはプラトンインキの特長也

京城日報代理部其他にて販賣しつゝあり
プラトンインキ プラトン萬年筆 プラトン鉛筆
一手發賣元 中山太陽堂文具部

衛生口錠 カオール
△酒煙の害を消し △口臭を防ぎ △精神を爽快にし △元氣を旺にす
袋入 十錢 箱入 廿錢 五十錢 一圓 勾玉形 廿五錢 卅五錢
僕の成功は愉快に執務し得る此の二三粒に含まれて居ります
原料香料 オリヂナル 本舗 東京 株式會社 安藤井筒堂

第四千二百四十一號（一） （日曜日） THE KEIJO NIPPO 大正八年七月二十日 明治三十九年九月八日第三種郵便物認可

第五版

京城日報

（年中無休刊）

本紙定價 一部金三錢 一箇月金七十五錢 ▲六箇月同四圓二十五錢 ▲一箇年同八圓 郵券代用一割增
廣告料 五號十四字詰一行一圓五十錢 ▲別二號七字詰同二圓 ▲四號九字詰同二圓 ▲一號八字詰同二圓 ▲一號五十錢六號十六字詰金一圓
發行兼編輯人 奥田直
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話番號 長六千九番 一長六千九〇番 振替京城三〇三番

京城日報

物價暴騰（上）

方今物價の昂騰ます〳〵甚だしく、國民の生活は之が爲に脅威せられ、人々皆不安に脅かされつゝあるは、全世界共通の現象にして、其の窮狀戰時中に比して寧ろ甚だしきを加へたり。是れ大戰のために破壞せられたる各國經濟組織の未だ復舊し得ざるに、各國政府が太早計にも戰時政策を解き、各人も亦戰時中に於ける自制心を弛べ、加ふるに平和は克復せりと稱せらるゝも、中歐より北歐一帶に亘る擾亂は未だ終熄せず、有數の穀類供給地に對して、却りて逆輸入を爲さざるべからざる等の事象あるに職由するものにして、之がために獨墺等に於いてはいふも更なり、方に戰勝に狂喜しつゝある英佛伊米等に於いても此の生活の不安より激成せる同盟罷業盛んに行はれ、爲政者を苦しむると一方ならず、英國の如きは現に失業者に對し、一日に男子には二十七志女子には二十五志の手當を給し、以て纔に社會の秩序を維持しあるの有樣にして、近時に至り再び食料管理令を實施せんとの議ありと傳ふ。又佛國に於ては極端なる暴利取締法を制定し、投機者、壟斷者並に過當利得を爲す者に對して死刑を加へんとするの案を國會に提出しつゝあり。伊太利も亦食料諸物價の騰貴を制遏するがために、過當利得者に極度の壓迫を加へつゝあり。是皆止むを得ざる臨機の處置に出づるものにして、好みて經濟界に干渉するにあらざるなり。

顧みて我邦の現狀を見るに、米價の昂騰は、昨年米騷動勃發の當時に踰へ、國民生活の必需品たる綿絲の如き、亦無前の高値を現はし、其他の諸物價一として飛騰せざるものなし。而も當局が之に對するの方策は、徒らに自然調節を唱ふるのみにして、何等臨機の措置を講じ能はざるは、吾人が大いに怪訝に堪へざる所なり。山本農相が所謂傳家の寶刀たる暴利取締令の如きは、此際宜しく稍々掉つて其の鋭鋒を試むべき時機なるにも關せず、依然として之を匣裡に藏し、空しく騷の生ずるに任すが如き、吾人其の何の故たるを解する能はず。當局者動もすればいふ、物價の昂騰は世界共通にして、獨り我邦のみ之を調節し得べきにあらずと。然り物價昂騰が世界的現象たることは、吾人も亦之を知る。世界的現象に處するには、世界的共通の政策を行ふの要なからんや。即ち食料管理、暴利取締は、實に現在に於ける共通政策にして、是に由るにあらざれば、以て秩序を維持し、公安を保持し得ざるの狀態に在り。本邦の現狀は未だ歐洲各邦の如く險惡に瀕せずと雖も、危機は如何なる處に伏在するやも知れず、殷鑑遠からずして昨年の騷動に在り。爲政者たるもの晏如として袖手傍觀すべきの時ならんや。凡て物價の騰貴は品不足に起因すとは、當局の口癖にする所なるも、近時に於ける砂糖の暴騰暴落の如きは、明かに奸商の人爲的相場たるを證するものにして、何人か之を以て過當利得と見做さゞるものあらんや。米價の如きも亦然り、所謂品不足とは單に市場に於ける現物を指すものにして、農家の倉中に積藏するものは固より計算の外に在り。而も農家の懷豐にして、賣出の必要を感ぜざる現今の通りならしめば、市場に出廻りを多くすること、急速に望むべからず。從つて米價は何時までも高値を持續すべし。而して多くの社會問題は、日一日に紛糾錯綜して、其の解決の困難を來すべきなり。

資本勞働協調

男爵 澁澤榮一氏談

勞働問題は輓近我國に於ける社會問題中の最も重大問題として取扱はれて居るに就つて之れが解決の方法は最も困難なるものである。一朝一夕に解決を求むることは出來ない、幾多の方策を講じ種々の障害を排除して行はなければ到底實行は出來難いのである。元來我國の工業就中機械的事業の發達は日尚ほ淺いのであつて歐米と比較したならば其の發達の程度は甚だしく後れてゐるのである、而も維新以前の我國の工業は多く手内職的工業が行はれ所謂資本家と勞働者との關係は家族的即ち主從の關係に依つて成立して來たのであつて、今も尚ほ是等の風習が持續されてゐるのである併し乍ら我國は既に世界強國の班に列し、將來益々工業の發展すべきは言ふまでもなく、世界の進運に伴なつて進まねばならぬのであるから而して今日勞働問題解決の最も重要懸案たるものは資本と勞働との調和であるが是等も亦世界の大勢に順應し一國の情勢に鑑み長短取捨最もその宜しきを得なければならぬのである然るに今日資本家側の主張する所は我國一般の從業者は怠惰であるから彼等の要求通に時間を短縮するも到底能率を增進する樣な譯にはゆかない、短縮すればした丈の仕事は依然として捗らないといふのである故に諸外國の例に倣らつて時間を短縮しても現在の從業者に行はる可きものでない、而も其の上多くの賃銀を得やうとするのは資本家に取つては一大打擊であつて今日多數の學者論客迄が勞働者にのみ加擔するは餘り一方に偏重して居りはしないかと言ふのである（次に勞働者側の要求する所は我々勞働者は治安警察法なるものによつて甚だしき壓迫を蒙つてゐる、我々は勞働者として正當なる要求を貫徹する爲には治安警察法の改善を行ひ、何うしても組合組織の必要がある、而して勞働時間を短縮するは勿論賃銀を高めよと云ふのである。茲に於いて資本家と勞働者との利害相反し双方の衝突が起るのであるが今若し双方の主張を協調するために資本家並に勞働者との双方の偏頗なき中立的の協調機關が組織されてあつたならば、最も便利であらうと思ふ幸ひ私は實業界を引退し元より資本家でなければ勞働者でもないからこの閑散な身を利用して微力ながら勞働問題の解決に老後の餘生を送らうと思ふのである先年加奈陀のサーエドモンドウオーカーといふ人が私を訪問して談偶勞働問題に及んだ時ウオーカー氏は加奈陀には資本家と勞働者との協調的機關が設けられてあつて、双方の要求を圓滿に調停しつゝあると恰度私の考へて居る事と吻合したやうな話をされたのであつたが私は決して加奈陀の組織機關を眞似るのではないが斯うした機關は我國今後の勞働問題を圓滿に解決する爲めには怎うしても必要なものだと考へてゐるのである私は今斯の如き機關の組織に努力してゐるのであるが果して斯る協調機關が充分の能力を發揮し得るや否やは今日言明することは出來ないが少くとも何等か貢獻する處があるものと信じ老後に於ける報國の志として大に努力する考へである

錬膽録

三笑生

雲居禪師

◇雲居禪師は、始め若狹の小濱に、一寺を創開して、法幢を樹て、盛んに禪風を擧揚したが領主深く之を崇信し、遠近の道俗も亦深く歸向したものである

◇禪師の道學が、一世に高まるや、之を妨害せんとするものが、出て來た。早くも其の事情を知つた禪師は、恰も弊履を捨つるが如く、飄然として何處ともなく立ち去つて仕舞つた、其の時跡に遺してあつた一偈は是れである。

三毒生ズル時雙眼暗シ。萬緣脫スル處一身安シ。衲僧ノ行李唯如シ是ノ。傘下拔頭天地寬シ。

◇其の後、禪師は後水尾上皇の渥き恩寵を辱のふした。また伊達政宗は、禪師の道風を慕ひ禮を厚うして、松島の瑞巖寺に住持たらしめやうとしたが、遂に應じなかつた。政宗の死後其の子忠宗が、父の遺命を以て尚ほ頻りに聘請するや、こうさう其の請ひを容れることにした其の往くに當つて、他の高僧達ならば、隨徒を多く率ゐて、威儀を盛んにする處であらうが、禪師は、自ら袈裟行李を背負つて、單身飄然として赴いたのである。實に禪師の出處進退は、光風霽月、白雲去來、眞に欽すべく欺すべきものがある。

◇瑞巖寺に住じた後の禪師は人知れず毎夜一の離れ島に出かけて、坐禪するのが常であつた。近處の青年共が其の由を知り、和尚がどれほど豪いものか、一つ其の膽力を試して見ようと、後で和尚の通る道傍の大木の上に登つて、枝の茂みに身を隱して待つてゐた。和尚は例の如くノコ〳〵やつて來た。そして其の木の下に來た時、隱れて居た青年は、突如ニユツと手を差し伸ばして、和尚のクル〳〵頭をグツと摑んだ。和尚は其儘立ち留まつた。ツツと手を放したらまた平氣で靜かに歩いて往つた青年は只度膽を拔かれて一目散に逃げ歸つた。

◇其の後、或る機會に、青年共が和尚に向つて『和尚さん、毎夜離れ島に御出かけだと聞きますが、夜更けてたまには何か變化でも見ませぬか』と訊いて見た『イヤ別に何も出ないよ。さうぢや一度壯い者が惡戲をしたことがある』『へイどんなことをしました』『木の上から手を出して老僧の頭を押へたよ』『和尚さん恐くなかつたですか』『人間が何故恐い』『どうして人間と知れました』『頭を押へた手で人間か妖怪か位解るさ、其の手が確に人間の手であると知つたので一つ嚇かしてやらうと思ふたが手を放したから、相手になるのも大人氣ないと思ふて、其の儘往つて仕舞つたが、其奴はそれ限り何もしなかつたよ』と言つて、ジロリと青年共を見廻した

◇大なる自我を見出して、眞に頂天立地底の境界に在る禪者の眼に、何の恐るべき物が、あり得よう。

（前頁より）額は三千二百九十八萬二千圓と開戰初の大正三年に比し約三倍の…寸輸出額を表示すれば

年次	輸出額
大正二年	一一、八六四、五一四圓
同 三年	一一、〇五二、二五四

…進し居れるが這は（一）歐洲品主として瑞典品が戰爭以來供給杜絕となりしと（二）瑞典品に代るのみならず（三）波士西、濠洲、中南北米諸國、露國等の新市場が開拓されたから本邦…界は…ける需要激減せる爲め輸出…は頓に悲境を呈し本年上半期に（一）瑞西製品の復活（二）濠洲に現じ既に南洋方面には約八千函らであるも濠洲に於ける排斥は昨年…るたるに事實は豫想外に早く…典燐寸の供給が可能となつたか…が市價維持策として勞働者製造…業者が相一致して政府に日本燐寸…要するに優良にして低廉なる瑞…場は閉鎖の止むなきに至つたのである濠洲には相當に…なる日本燐寸のストックが相當…あるし之が消化さるゝ頃には…えてあらうと一般に樂觀して…

營業品目録

◎鬻繭買入

鑵詰、海産物、乾物、穀類、漬物各種
漆器、酒、醬油、銘茶
金物、家具、荒物、花莚、雨
針金、細工物、土瓶、用具、砥石
線香、紙類、履物、文具類、硝
鳥類、日鮮向陶磁器、洗濯石鹸
石油、セメント、コールタール、土管
其他日鮮人向日用品一切

龍山今組代理店
仁川新町 津田兄弟屋本店 電話長七六二番 振替京城三八九
京城明治町二丁目 津田兄弟屋支店 電話取次六七〇番 振替京城三一八一番
黄海道甕津秀岱山 津田兄弟屋出張店

大兇賊の娘
小田律譯 定價壹圓廿錢 送料八錢
巧妙な大犯罪の後を追ふ名探偵の苦心。其渦中に絡る可憐な少女の戀物語。終りまで讀者をハラ〳〵させる面白い小說。
東京芝公園 玄文社（振替東京一四一七七）

日本少年 八月號
大懸賞附 魚釣
釣竿にかゝつた魚は幾つでせう？ 當てた方へ賞品を贈呈
長篇 我慢會
冒險 降伏潛水艦
旅行 珍談集
長篇 蛟遺火
人魚の話 理學博士 谷津直秀
喜劇 ニコニコデー
定價 一冊廿錢 實業之日本社 振替六三二番

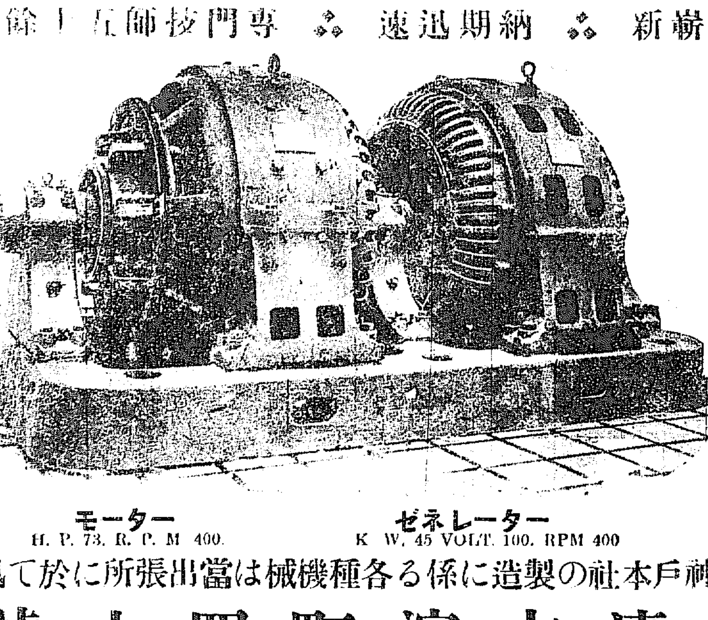
少女の友 八月號
新案附録 べんち
彩色 公園のベンチ 新案な巧な無比
科學小說 Z光線の秘密
夏の天地
世界お伽旅行
苦い甘い藥
哀史 安養尼の話
加代子 小犬
定價 一冊廿錢 實業之日本社 振替六三二番

幼年の友 八月號
新案附録（おもちや）繪葉書 いろはカード
五段變繪 海の世界
子供大喜びの 日本一の幼年繪雜誌
子供の手柄
灯もし頃
雛の水泳
科學 魚の子
面白いためになるお伽噺 いたづら子熊
帽子
遊戲 潛り比べ
探險 舟の行方
定價 一冊七錢 實業之日本社 振替六三二番

大根種へ荷
京畿道水原驛前 富國園 定價表進呈

株式會社 川崎造船所
堅牢無比 ∴ 設計嶄新 ∴ 納期迅速 ∴ 專門技師五十餘人 ∴ 電氣職工一千餘人

製作電氣機械
直流交流 發電機
直流交流 電動機
特許ストーン川崎式 列車用發電機
起重機及電車用 電動機
各種トランスフオーアマー
各種モーターゼネレーダー
各種ロータリーコンバーダー
其他電氣附屬器具



モーター H. P. 73. R. P. M 400.
ゼネレーター K. W. 45 VOLT. 100. RPM 400

上記弊社神戸本社の製造に係る各種機械は當出張所に於て迅速取次販賣可仕候

出張所 大連市濱町四十號地
電話 長七一九一 ドツク 一六四 二〇五五七 應接係 技術部 會計部

ウ氏講和批准勝利か

ワオールド紙華盛頓特派員曰くウイルソン氏は講和條約批准を近き議會と爭ひたるが遂に勝利を得可しされど此勝利は容易の業に非ず勿論ウイルソン氏は條文其他何等の變更無しに批准を得んと努力す可きも同氏に尤も親昵せる人々はウ氏は結局安易なる方法を執り條約の實質を變更せしめざる程度に於て多少の修正を承諾す可しと信ずると語れりと(紐育電報)

山東問題と日本

米國上院議員スワンソン氏曰く日本は獨逸を支那より驅逐したり其報酬として日本は獨逸を驅逐するに費消したる同額の費用を徴收し得可し　睹ち日本は山東を臨時占領する事によりて之を償し得可しと又紐育サン特派員の報ずる處によれば山東問題は修正さるべしといへるが上院の法律通の信ずる處に於ては斯の如き修正は講和會議の閉會を必要とすべく且山東に關する條項の留保の如きは米國に取りて何等効果なし蓋し此問題に關し毫末の關係を有せざればなり(華盛頓電報)

山東問題抗議

確なる報道に據れば米國々務卿ランシング、ブリッス將軍、ホワイト三氏は山東問題の解決に抗議せる覺書を作成し之をウイルソン氏に提出したる事あり(巴里電報)

對墺條約と伊國

フユーメ問題解決せずんば批准を肯んずまじ

對獨講和條約は獨逸と他の三國の批准に依り愈々確定すべく日本は遠隔せる爲批准期遲延す可し他の三國中英佛は率先批准すべきも伊太利の批准は多少疑問とせらる然れども伊國は對獨條約に就き何等の異論無きを以て多少の遲延あるも批准を爲す事疑ひ無きが對墺條約に對してはフユーメ問題解決迄は其批准は勿論調印をも爲さざる可しと一般に觀測さる(巴里電報)

榮光の國祭日

佛國大統領の書翰

佛國大統領ポアンカレー氏はその國祭日に對しクレマンソー氏に書翰を送りて曰く悲劇的過去最後の痕跡は茲に永久抹殺されたりと氏は又過去に關したる暗黑時期に於いて國民がその軍隊を支持したる貢獻に對し感激的讃辭を述べ同時に佛國が今日まで破綻に際して自由を擁護せん爲め自國を脅威したる恐るべき危惧に對して抵抗し得たる所以を回想し之に原因する其の恐るべき損失及び苦痛により佛國の國祭日は今後人類に對する榮光の日として世界全體によりて當然認めらるべきものと信れりと言へり(巴里電報)

英國首相の演說

佛國國祭日に際し英國首相ロイドジョージ氏は佛國赤十字社に對し英吉利委員會を代表し演說したり曰く戰時中四ケ年に吾人英國人佛國人が不撓不屈恐るべき敵に對抗し富有の地を掠奪されたる而も吾人の全軍が佛國救護に赴き驚くべき犧牲を賭して戰線を維持したる不撓不屈の精神に對し敬意を表する爲佛國赤十字社に英吉利委員會を通じて佛蘭西軍隊の國際日を祝賀したり今や佛國の領土は吾人英佛聯合軍の共同の努力及共同の犧牲によりて見事に恢復されたり英國委員は此の貴き事業を未完成のまゝ中止すべからず英國委員は佛國の最も荒廢したる地方五百ケ所の大小都市村落を救濟するの任務に當り大戰中全財產を失ひしものを救ひて其年來の產を恢復せしめつゝあり尚今後と雖も吾人は更に援助を必要とす(倫敦電報)

獨現內閣の地位

社會主義化經濟政策如何

講和條約の調印及び批准も首尾克く成功し殊に閣員中異分子を以て目せられたる經濟大臣ウ井ッセル氏の辭任したる事は現內閣の地位をして益々鞏固ならしむるものなりとは伯林に於て一般に觀測せらるゝ所なり然れ共フライハイト新聞はウ井ッセル氏の辭職を以て資本家の勝利を語るものなりとせり兎も角同氏の辭職は現內閣經濟政策上に於て意見の分裂を除き得たるものと謂ふべく斯くして內閣の經濟政策は漸次獨逸民主黨の意見に近づきつゝあるものと認めらるゝ尤もベルリーネルターゲブラット新聞紙の豫想せるが如く獨逸民主黨が終に政府の與黨となるべきや否やは疑問なれども少く共同黨が好意的中立を保つ事丈けは確實なり一方講和條約調印に反對せる諸黨派も目下の處自ら內閣を組織する能はざるの破目にあれば之等反對黨の運動は內閣乘取りを策するものにあらずして只將來に對する準備に汲々たるのみ他方極左黨の運動は尙微弱にして中產階級を代表する一經濟學者の如きは極左黨を評してスパルタカスの運動は畢竟胃の腑の問題のみ尤も彼等は將來も尚何事をか畫策すべし然も結局彼等の勢力失墜すべく而して現內閣の穩和なる社會主義化經濟政策は吾人の歡迎する所なりと云へり但しスパルタカス派一青年領袖は揚言して曰く現在の獨逸は來月ならずして全部一變すべし然も一般に斯の如き揚言が事實となるべく思惟せざるもの、如し(伯林電報)

過激派軍阻止か

オ政府軍隊形勢挽回せん

エカテリンブルグ市民は目下陸續同市を退去しつゝあり過激派軍はクルガン及びチウメン間の線路上に沿ひて阻止さる可しと豫期されオムスク軍隊は形勢直に挽回の見込ありとして樂觀し居れり(オムスク電報)

北方代表王揖唐

十七日の國務會議にて王揖唐氏を北方總代表となすに決せり但し南方は之に反對なりと(北京電報)

安福派の畫策

安福俱樂部派は段祺瑞氏を副總統に擁立し徐總統を牽制せんとの計畫をなしつゝあり(北京電報)

外蒙政府激昂す

北京政府の庫倫派兵に對し外蒙古政府の激昂一方ならず目下對抗策講究中なり(哈爾賓電報)

外米賣買改正

十九日勅令を以て發布

政府は米價暴騰の折柄積極的に政府の手に外米輸入の必要を認め既に相當數量の買附を講じたるが買附並に賣出しに關し現行法は運用上支障あるを以て過般來其改正を企圖せるが今回愈々奏上御裁可を經十九日發表したるが改正勅令の內容左の如し(東京特電)

第一條　第一號の買入又は賣渡は信用あるものに委託し其名を以て之を爲さしむることを得前項の規定に依り委託する場合に於ては買入賣渡に係る米穀は委託者をして之を保管せしむる事を得委託保管の場合農商務大臣にて必要と認むる場合の外確實なる擔保を提供せしむべし

附則　大正四年勅令第二號は之を廢止す

朝鮮總督府官制改正案審議

樞密院にては十八日午前十時半より引續き事務局にて特別委員會を開き朝鮮總督府官制改正案の逐條審議し午後一時散會せるが十九、廿、廿一日は休會とし廿二日更に審議を繼續す可し從つて陛下日光行幸前に本會議を開會するの運びに至らず目下樞密院に提出中の勅令案は朝鮮總督府官制中改正案、臺灣總督府官制中改正案、文官任用令中改正案、國勢院官制案及び之れに附隨せる八種の勅令案なるが樞密院にては伊東巳代治子以下の委員を擧げ特に政府の希望に由り先づ朝鮮總督府官制案中改正案を切離して審議に入り十四五兩日は政府側の說明を求めずして逐條審議に入れるものなるが案の內容は重なる意味を含むもの多きを以て規則の進行を見る事困難なる可しと觀測さる(東京特電)

麥作實收

二千三百萬石

農商務省發表本年の麥作は播種以來降雨連續せし地方多かりしため作況良好ならざりしもその後氣溫順調となり米價昂騰の影響に依り例年に比し施肥量增加し且つ手入等も周到なる結果本年の豫想收穫高は大麥九百五十萬六千九百二十一石裸麥七百六十三萬八千八百四十一石小麥六百二十四萬二千七百二十七石合計二千三百三十八萬八千四百八十九石にして前年に比し八十一萬一千二百十八石即ち三分三厘半年に比し十二萬百九十五石即ち五厘の增收を得べき見込みなり(東京電報)

衆議院弔詞

衆議員各派交涉會は既電の如く議長官舍にて開會大岡議長、濱田副議長以下各派代表者出席板垣伯に左の弔詞を贈ることに決し散會せり(東京特電)

弔詞

衆議院は維新の鴻業に贊襄し憲政の興隆に翊賛せられたる從一位勳一等伯爵板垣退助君の薨去を哀悼し恭しく弔詞を呈す

嘉納校長居据

嘉納高等師範學校長に對する文部省の諭示辭職に就ては其後文部省は之を撤回し一切を水に流されたき旨南次官より申入れ居据りとなりて落着せり(東京特電)

大倉男の寄附

大倉喜八郎男は癩療養所新設資として東京市に百萬圓を寄附せん事を申出でたり(東京特電)

廣東電氣許可

英米シンジケートに許可

廣東に於ける電氣鐵道敷設權は百五十萬元にて英米シンジケートに許可されたり(香港電報)

極東に於ける米軍の對露政策一變

最近西伯利歸客某將校談

西伯利より歸城の途十八日通過せる某陸軍將校は語りて曰く「從來在極東聯合軍の對過激派政策は略一致せるも獨り米國は(米國の政策)異なる關係上他聯合國と稍協調を缺ぐの感ありしが最近過激派の跋扈跳梁は鐵道線路に突進して重要なる交通連絡を脅かすに至りし結果米國も亦斷然其の過激派政策を變更するに至れり即ち米國は蘇城地方に於て斷乎たる過激派討伐を策し此に其の兵力を集中し且從來疏外せし露國軍と十分なる共同動作に依り此の目的を達成せむとし目下討伐に從事しつゝあるの外又一方に於ては浦潮にある過激派の巢窟を剿滅せんと提議し六月二十八日夜米兵四十名を基幹とし之に日佛チェック等の聯合各國軍兵卒若干を加へ後て米軍にて諜知せるポロデンスカヤ街九番地に於ける過激派の集會所を包圍し嚴密なる家宅搜索を實施せしが特に過激派と認むべき證據物を得ざりしも嫌疑者二十二名を逮捕し之を露國警察署に引渡せり又最近(七月一日より)一番河に於て鐵道從業員の同盟罷業行はるゝに當り從來米國は內政不干涉の見地に立ち斯の如き罷業に對しては亦絕對に干涉を避けゐたりしも今回は米國自ら進んで之が鎭壓に從事せむとし若し其の兵力に不足を感ずるに際しては日本の援助を請求せむとするに至れり、以上の事實は從來米軍が動もすれば過激派の同情を有するが如き態度に對し諸方面より非難の聲を聞きつゝありしが此に驟然たる變化を示すものにして今後極東に於ける行動は米國と完全なる

協調を保持

して實施するを得せしめ亦此等米國の政策變更は將來露國陸軍との行動にも十分なる協同動作を遂げしむるを得らるべく從つて後貝加爾に……

客月京城商況

京城商業會議所調査に依る六月中の京城商況に就き聞くに米穀は前月以來漸次硬調の歩を辿りしも手持薄の爲め地方の出廻り懸念と內地の月初めまでは稍軟調の値段を示し且つ

本春來の氣候

順調なりしため麥作佳良にして前年に優る增收を豫想さるゝに至り米價は幾分低下す可き傾向を示しゝが上旬以降內地期米の暴騰に伴ひ漸次騰貴し中旬頃よりは……

企業者間の

取引旺盛

……にして三エー和金巾最高四百四十五圓最低四百十五圓、十手綿絲(双女)高値二百八圓安値二百十五圓を示し栗は產地高の關係上一時輸入手控への狀態なりしが米高に依る該品の需用激增……たるため入荷を促進し海城物十三圓四十錢遼陽物十三圓の平均値を持續し其他の商品に於ては砂糖の急激なる騰貴を始め諸物價何れも日々漸騰の趨勢を示しつゝあるも賣行きは依然好況を呈し特に支那麻布及び夏季用雜貨類は目下需要最盛期に屬するここで荷動きも多かりしかば一般商況は極めて活潑裡に越月せり今京城稅關出張所の取扱に係る本月中の貿易額を見るに

輸移出品價

三十六萬一千二百九十七圓輸移入品三百九十四萬五千百十六圓合計四百三十六萬六千四百五十三圓にして之を前月に比すれば輸移出に於ては八萬一千七百十八圓を增加し輸移入に於ては六十八萬五千五百三十四圓を減少せり而して前年同期に比較する時は輸移出に於て十二萬一千二百十圓輸移入に於て百三十四萬百十三圓を各增進せり

鮮鐵割戾規程

滿鐵にては社告第三十六號を以て鮮內承認運送規則中改正し承認運送店には託送に係る大貨物の朝鮮線內運賃……其の一箇月間に託送すべき……一箇月間に託送する……割戾步合は運賃一千圓以上百分の二、二千圓以上百分の三とし又一承認……朝鮮線內運賃額に對する割戾步合は運賃額三千圓以上百分の五、五千圓以上百分の六なり但京管局に於て必要と認むる時は數額を一變更し又は其步合を百分の十迄增加する事あるべしと

旅客運輸狀況

客月中朝鮮線旅客運輸狀況を聞くに當理想朝鮮旅客運輸は閑散期に入りたると天候不良なりし等の關係上前月に比し閑散を免れざりしも前年同月に比し十九萬三千に達し前年同月に比し十九萬人を增加し內朝鮮乘車人員は學生三千三百人を主なるものとし總數八千七百人を算せり尚客車收入は六十五萬六千圓にして前年同月より十五萬圓を增收せり

電話度數制

遞信省にては主要都市の電話に明年度より度數制を實行せんとする意嚮あるもの、如く既に計器の準備を整へたりしが此事たる朝鮮にては未だその議なく內地主要地の實蹟を見て之れを施せんとするもの、如く從つてその實行は明後年以後ならん

全鮮藥學大會

朝鮮藥學會にては今次十月十七日全鮮藥學者大會を擧行の事に決定し會場は府內鍾路五丁目朝鮮藥學校にて全鮮の藥劑師藥種商並に係各道警察醫院藥局長等出席すべく尚大會後は藥學講習を開催すべしと

○鴨江通過數

客月中鴨綠江橋梁を通過したる船舶人員車輛數は如左

船舶(日本形)九十三隻(支那形)二千百九十一隻人員(內地人二萬二千二百九十六名鮮人三萬六千八百三十三名(支那人)六萬三千八百五名(西洋人)八十一名車輛(人力車)一萬九千百〇六人(自轉車)四千八百九十人

人事消息

▲須藤素氏(京城第一部長)　歸郷中の所二十日夜歸城の豫定

▲札幌農科大學生一行　教授引率の下に十八日入城中のところ廿日朝出發北行の筈

▲堀川善十郎氏(富山縣技師)　十九日夜入城朝鮮ホテルへ

▲金森伊平氏(高岡市々會議長)　▲早稻田西倉氏(高岡市助役)　同上

▲藤川利三郎氏(平北道長官)　同前

▲松下繁市氏(大邱慈惠醫院)　同上　▲岡武金太郎氏(久留米實業家)　巴城館へ

▲友部保氏(東京高等學校教諭)　同上

鳥瞰錄

……課次長は惡ぴ風采こそハイカラだが一腕にかけては天晴斯道の達人▲一刀流の免許皆傳を有つてるから昔なら擊劍丈けでも御指南番として優に千五百石位上には抱へらるゝ事は請合ひだ▲さればこそ刀の音を聞きつけりや對手構はず飛び出して「一本願はうぢやないか」▲若しこれ炎熱焼くが如く人皆倦怠を訴ってるへと見ちや「擊劍をやるべし擊劍は最上の銷夏法だ」と西久保前警視總監同樣擊劍の奬勵に努力してる龍山で宮舍を訪問しやうもんなら「君に鹿爲流袋を著けて來るから來給い」の浴衣がけで立會ひ……

▲……ゴザックバランにやるので若い將校何れも大悅び常に門前市を爲した▲或る時の如きは一夜にビール瓶の空が十一打牛座敷中に林立したこともある此處に福田君の性格が閃きが有る▲將軍の呼序に一ッ▲宇都宮軍司令官も淨光寺師團長も大野參謀長も貴は一切喫かさないが右の三人を代表して內旅團長丈けは立て續けに喫煙する▲內野將軍と一時間話してると灰皿には卷煙草の殘骸が山を築く▲嗜と思ふ人は一寸訪問して試しに一本お給へ吸ふわ吹すわ

獨墺分離當然

戰爭參加は墺國の本志に非ず

最近の歐洲電報に依れば墺國は將國の援助に依り獨立存續すべしと云ふが是れ寧ろ當然の事にて又墺國民多數の希望する處なるべし墺國は元來自ら戰爭を望みしに非ず數年の長きに涉りて戰爭を繼續するの意なかりしも疲れし牛の御者に引かれて歩むが如く今一歩今一歩と獨帝に強制され漸やく今日に至りたるのみ又墺國民の國民性は先天的能く之を代表せる如く穩和敦厚にして決して獰悍なる獨逸人とは全く違ふべきに非ず獨逸人の勸誘に依り併合せんか結局其利する處とならず殆ど滅亡と同一の運命に遭遇すべかりしに今や獨立存續するを得ば全く扼腕より救出せられたると言ふべし(某高官談)

稻麥扱機は

各地農界より選拔されたる眞に理想の本社專賣たる開明式に限る本機は四枚齒車の玉入に付槽力にても九百回位自動回轉より始終足踏する必要なく寄拔なる機械なり

日本勸農社

見本機に限り破格提供特約販賣希望者は只今が最好期至急申込あれ詳細說明書進呈す

大阪九條中通二

商業登記公告

一、株式會社朝鮮銀行變更

大正八年七月九日各新株ニ付金貳拾五圓宛拂込ヲ結了シ各株拂込額ヲ金五拾圓ト變更シタリ

一、日本醬油株式會社(變更)

大正八年六月貳拾五日臨時株主總會ニ於テ左記ノ者取締役ニ選任シタリ

千葉縣……

……

大正八年七月拾七日登記

京城地方法院仁川支廳

最新刊

大阪朝日新聞社編　八年運動年鑑　定價五十錢　送料六錢

世界大戰以來　定價二圓三十錢　送料十二錢

大阪屋號

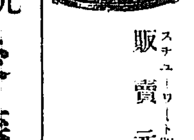
京城本町一丁目　電話六六四番　振替京城二五七三番

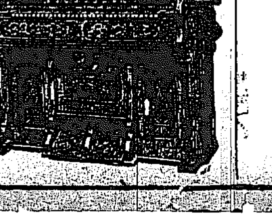
臺灣總督府專賣局方劑

消毒防臭劑の元祖

後藤デシン

類似品續出後藤デシンと御指定を乞ふ





米國製品

定價の貳割引金參拾六圓也で提供致します

賣切れぬ內に御用命下さい

(蓄音器と樂器の寫眞入定價表無代贈呈致します)

販賣元

株式會社日本蓄音器商會朝鮮總代理店
日本樂器製造株式會社朝鮮總代理店

釘本樂器部

京城本町二丁目二十九番地　電話一二八三番　振替京城六八四番

暑さ御凌ぎには蓄音器と樂器に限ります暑中御贈答品に最適當品として船來(米國製)輕便蓄音器スチユーワート器械が着ましたので初賣出し御披露の爲め貳百臺に限り

第一

品質

銘酒瓶詰之一大權威

全道各地之需要激增

大阪府堺町

宅合名會社

淋病新藥

醫學士　楠本先生
藥學士　佐野義職先生
實驗證明
製造監督

ゴノクロール

純國產にして品質效力輸入藥に優る

(說明書進呈)

(全國各地有名藥店にあり)

代理店　大阪道修町　藤澤友吉商店

發賣元　名古屋京町　小島合名會社

製造元　名古屋大池町　中央製藥合資會社

(藤澤除蟲粉)

はいとり粉

蠅、蚊、蚤、蟲に　園藝の害蟲に　牛馬の寄生蟲に　油蟲、南京蟲に

內地送料共十七錢●廿七錢●五十錢●大一圓廿錢●特大二圓十八錢

東京本町　大阪道修町

見本品と價　拾包入金壹圓　壹包金拾錢　郵券又は現金說明書は御申越次第進呈

口中の熱氣を除き咽頭の渴を癒し呼吸の臭氣を去り胃腸の消化を助けて人をして清爽活潑の想あらしむ論より證據食事後に毎回之を使用する方は毫も其看板に僞りなき事自覺せらるべし米國にて製造世界に之を販賣す

朝鮮京城取扱店

エフ、エス、ホー商會

伊國生絲賣約

數量二千五百俵

……なしと思はる製造品の賣行きは良好にして機織場は仕事に忙殺……

連絡船上陸客

十八日……

東京現株　至急電報

下關期米特電

大阪株式　至急電報

…千五百俵（日本俵五千九百俵）と…界も良好なる狀態にあり…豫想せられ米國の市場には影響…

…よ、田梅五、前田和嶋、前田世子、同和…松元安治、幸原久次郎、同久枝、齋藤…朝、土原竄吉、三田村末二郎、陳孫泉…盛開逕、盛開洋、小川地喜故、中…小島幸三郎、谷村作右エ門、川邊福太…寄作治、大田秋、同さわ、同つ…

京電　東拓　同新…　▲九八、〇〇　▲五八、五〇　止め…　一九九、九〇　一四三、八〇　九、八〇高　二、九〇高

小學と體育問題

相撲道に限る

唾棄すべき家庭の弊風

花園町　平生松平

體育と言へば運動である。然ら身體各部を均整に調和的に發達せしむ可き性質の運動でなければならぬ徒歩競爭も良けれど程度を考へねば足を痛める事がある。それぞ運動にも程度あり方法があらう。然共吾人は身體全體の運動として、そして雄々しく日本人として最も似合な相撲道を提唱したい、蓋し日本武士道の精華たる相撲程雄々しくそして有益なものは無からう。然し之にも程度あり又便ある事は勿論である、學校は飽く迄規律を主義としてゐる程規律程賴もしいものはない、けれ共幾ら兒童が學校で規律の下に行動する共家庭に歸つて自墮落になれば

其の效果は 見る可くもないであらう、學校家庭相關して其兒童の體育に細心の觀察を下さねば此の問題たるや決して解決出來ぬであらう吾人は長州男子であるが小學生時代を追懷すれば今尚慨然たるものがある土曜體操は中でも泣たい樣であつた寒い凛烈肌を刺す冬の日、土曜日には極まつて素足の儘體操をさせられた、それは恰度十歲から十三歲迄の少年の頃であつた足が棒の樣に凍結して

感覺がなく なつた事もあつた。總てが軍隊の模倣を大いに勵行して兒童を鍛錬するのであつた。隨つて體育等は非常なもので剛健な氣は常に胸中を壓してゐた。一方學術も其の割に佳良なる成績を克ち得てゐた。京城と我等の鄕土とは氣候も大分違ふけれど、夫にしてもまだ總てが寛大ではないだらうか、敢て問ふ『實際上食して不快を感ずる食物は決して理論的效果が體育上に顯すものではない』と或る先生は言はれてゐるが之等も家庭の人達の大いに注意すべき點である。兒童の體育問題と言へば、早一圖に

學校に委任 でもしてゐる樣に思ふは大なる誤りである。學校では相當に此の方面に…

磊落な人

勉强家で　＝薨去せる　和田垣博士

東京帝大農科大學敎授法學博士和田垣謙三氏は五月下旬より腎臟炎に罹り六月二十六日大學病院に入院入澤博士の治療を受けてゐたが十四日來病勢革まり十八日夜遂に薨去した故和田垣博士は學生時代から氣風は極めて磊落な方だが一面には非常な勉强家で且几帳面な所があつた英文學の泰斗である事は人も知つてゐる所だが佛文學にも造詣が深い博士薨去の報を齎して中央試驗所の豐永博士を訪ふと感慨無量と云ふ面持で語る『博士が永眠されたのですか……考へると博士と別れてから

十三年に なります隨分丈夫らしく見受けましたが實に惜の情に堪へません、博士に就て私の記憶は餘り古いので纏まつた感想も浮びませんが洒落な人であつたと思ひます』總督府農務課農學士は語る『逝かれましたか……丁度大正四年頃私は大學で博士の敎へを受けましたので先生の講座の第一時間は先生の氣紛でそれが學生に大受けでした先生は洒々諧謔が口を突いて出ると云つた風でした實に頓智に富んだ先生でした

試驗問題 は先生が自ら出すと云ふ始末で問題は農業立國策とか林業立國策とか最う定つたものでした試驗は英國風の極く自由なものであります或時學生が先生の答案採點は答案の束を投げて其散り具合で採點する相だと聞いてゐますが眞實ですかと詢問を發したら先生は眞面目で啞然答案は一々詳細に眼を通してゐると云はれたので一同は大笑ひをした事があつた兎に角

人格を備 へた人であつたが實に惜しみても餘りあると思ふ』博士の著書は辭書を始め澤山あるが兎袋錄などには學生の答案から暗示を受けて書かれたものが澤山ある

薨去せる和田垣博士

故博士略歷

故和田垣博士は兵庫縣士族和田垣謙の二男にして萬延元年六月十四日を以つて生れ明治廿五年五月分家して一家を成す同十三年東京帝國大學文科を卒業し翌年英國に留學し劍橋大學に入り理財學を修む同十六年更に獨逸に留學し歸朝の後文部省御用係を命ぜられ同十九年帝國大學法科大學敎授に任ぜられ爾來大學書記官文官試驗局書記官に歷任し同廿四年法學博士の學位を受く同卅一年東京帝大農科大學敎授に任し現に其職にあり又日本女子商業學校長たり

辭爵は却々の問題

故板垣伯は果して目的を貫徹し得るか

華族一代論は板垣伯多年の持論で、既報の如く伯は遺言の第一に夫を認めだが伯が此要心からの顧ひは果して實現を見、之を貫徹する事が出來るか、どうか猶斯樣な問題の一方に板垣伯の

偉勳を思召さ れ特に侯爵に陞爵の御沙汰があるやに傳ふる者もある、右等に就て責任ある宮內省の某當局者は『先づ陞爵の御沙汰云々は全くの初耳で、今迄自分一個の拜察によれば萬々左樣に承り及ばざる處である、次に板垣伯が爵を辭退され且其後繼者に、自己の意志を貫徹せしめんとする遺言の實行が果して出來るか否かに就ては凡そ三つの問題がある其第一は遺言の

效力如何と云 ふ問題で之は民法で定めてあるから、死後の處置に就ての効力は、生前に本人が親しく自ら指揮命令をしたと同樣であらう、然し茲に問題は、後に說明する華族令に依る請願によつて爵を辭退する事が出來る明文があるが、その請願が遺言でも果して効力があるか何うか、或は遺言は單にその死後にのみ効力を有するもので無からうかが問題である、第二の問題は、華族令の第九條には

爵位は男子の 家督相續人をして之れを襲がしむことあり、同第十條には、家督相續人、又は其法定代理人は、相續の開始を知りたる時より六箇月內に宮內大臣に家督相續の屆出を爲すべしとあり、以上の外に同人の意志にて爵の辭退を認許される唯一の場合として第廿六條に有爵者其品位を保つことを能はざる時は、宮內大臣を經て爵の返上を請願する事を得と規定され第十二條に

六箇月內又は 三年內に宮內大臣に家督相續の屆出を爲さゞる時は家督相續人は爵を襲ぐ事を得ずと云ふ法文もある以上の事實を綜合して考へるのに爵を辭し得べきは品位を保ち得ないと云ふ特別の場合の外には許されない事になつてゐる、若し子孫をして爵を襲がしめまいと思へば、前記第十二條の明文の如く六ヶ月又は三ヶ年間其筋へ家督相續の屆出をしないで置けば規定に背く者として爵を襲ぐ事を許されないから、自然爵の

辭退を貫徹す る事が出來るが、實際は一度の板垣伯の遺言に襲爵出願の（法文には屆出とあるが實際は願書として居る）を許さずとあるのは右の如く自然に襲爵の事が消滅するのを知つて、夫を實行せしめようと云ふ考へであらうか、或は第三の民法上の至誠の大體の變動を一個人の意志で阻止し得るか否かと云ふ問題は、却々六ケ敷いことで之を要するに今日の時勢に見て板垣伯の意見は實に立派な考へであるが、公法上、其の能否は研究問題である』と語つて居る

保險普及の脚本を

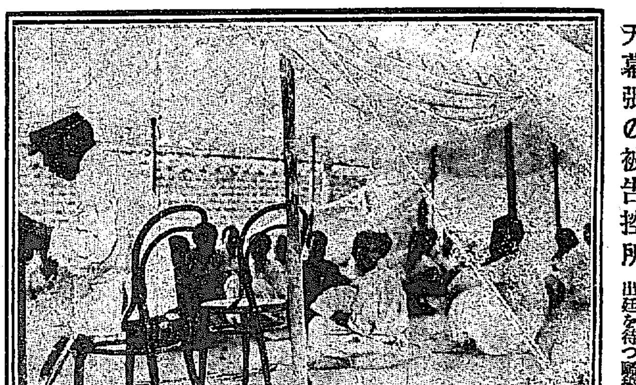
遞信省で募集

簡易貯金局に於ては今度保險思想普及の目的から一見して直ちに保險思想を誘起するやうな趣向の活動寫眞劇筋書を懸賞で募集するに決し十七日の

官報を以 て其詳細を發表した從來貯金局にては貯蓄獎勵の意味に於て活動寫眞の映畫材料を懸賞で募集し『隣同士』と題し二年前から各地方に公開で活動寫眞會を催し貯金モットーと相俟つて一般の貯蓄を奬勵し結果に於いて好成績を收めたので今度は新しき試みとして保險思想普及上から活動寫眞劇の筋書を募集することゝなつたのだが劇は

薄資者向 きとし筋は平易且つ一見直ちに保險思想を誘發するが如きもの原稿は二十字詰め廿行三十枚以內締切八月三十一日限りで賞金は一等百五十圓一人二等七十五圓二人、三等五十圓三人である

天幕張の被告控所



天幕張の被告控所　出廷を待つ騷擾犯人

裁判官は被告攻め

留置場が狹いので　天幕を特設

第一審の判決を不當として覆審法院に控訴せる保安法違反及び騷擾事件は十九日現在に於て四百九件人員千三百八十五名に達し內三百十六件人員千六十七名は既に結審を告げたるが尙は是を不服として高等法院に上告せる者既濟の約

三分の二 あり是が爲め高等法院は無論覆審法院刑事部は大多忙を極め塚原裁判長以下何れも苦熟を冒して事件の進捗に努め每日大車輪にて公判を開廷しつゝある始末なり閉廷時間は大抵午後四時より五時となり募合によつては六時を過ぐる事も珍らしからず右事件は他の事件と違ひ一事件にても十數人より數十人の被告あり旁事件の

進捗を計 る爲め一日に數件乃至七八件を締理する事すらありて被告は留置場に容れ切れざるより公判廷の構內に臨時に數間の天幕張りを設け是に被告を收容し居れるが斯くの如きは恐らく裁判所ありて以來始めての事なるべしと

戰利獨艇を爆沈し

千八百萬圓を海底に　葬つた所で安いもの

某海軍大佐談

聯合國側に分配を受けたる獨逸潛航艇の處分に付きては本年十二月を以て各國何れも擊沈のことに決定し居れるが其理由は潛航艇等が大洋に出沒し航行の聯合國側艦艇に對し殘害を逞しふしたる點よりして之れを殘存せしむるの人道上面白からずといふも一理由たるべきも其實際の理由は寧ろ之れが分配より來る各國

海軍勢力 の權衡問題にあるは言ふ迄も無し然るに昨今聯合國側に於ては擊沈反對論起り居る模樣なれば常初決定通り果して擊沈を遂行すべきや否や目下の處疑問にして或は其受領國に於て利用するに至る事となるやも知れず既に英國に於て其分配を受けたる潛航艇は從來ハ港に碇繫中なりしも

港內狹隘 なるを以て大部の潛航艇を府鐵として目下他に擱下げたる由なるが若者此の擊沈之處分を遂行するに於ては帝國海軍は三百萬の經費を投じ遠く航し來れる七隻の潛航艇（總價格一千五百萬圓位）を擊沈するが如きは如何にも惜むべきに非ざるも獨逸が戰時中に建造したる潛航艇に就き

其新工夫 の設計裝置を研究し直ちに之を帝國海軍に利用し得ると又帝國海軍の人々が之等の小艇を操縱して萬里の波濤を凌いで遠く廻航し來れる經驗とを想へば縱令現在の規約に依り之が擊沈を遂行するも帝國海軍としては何等惜むに足らず三百萬圓の廻航費を以て獨潛航艇の新工夫と航海上の經驗を購ひ得たりとせば寧ろ廉價なりと謂ふ可し（東京）

慶應山嶽會員

慶應義塾山嶽會員一行二十八名は廿二日東京出發朝鮮、滿洲、北京、青島等を視察の途二十四日來城二十五六兩日京城府中を見學すべし

口を愼め　蠅を退治よ

鍾路署の達示

鍾路警察署管內に於ける十七日現在の傳染病患者發生數は赤痢十二、腸窒扶斯百五十九、パラ窒扶斯七、發疹窒扶斯百十、猩紅熱二、ヂフテリア三に及び尙益々蔓延の兆あるより同署にては是が豫防の爲め十九日左の如き通牒を各洞町總代及び評議員に配布せり

夏期中に於ける病氣は概ね飲食の不攝生に因り生ずるものにて殊に傳染病は之が誘因となる場合多く病菌は蠅により媒介せらるゝ事多し目下は赤痢、腸窒扶斯等の如き傳染病發生時季にて支那には虎列拉病流行しつゝある此際蠅の驅除及び飲食物の攝生は最も必要なり

（一）蠅は不潔の場所に發生するを以て厠井箱其他不潔の場所を常に清潔にし石灰乳又は石油乳劑を撒布し蠅の驅除に努むる事（二）蠅取器、蠅取紙又は蠅取粉を以て蠅の驅除を爲す事（三）生水を飲まざる事（四）未熟の果物西瓜、眞瓜等を食せざる事（五）洗滌剝皮を要するものを其儘食せざる事（六）食器、俎、其他飲食物器具に蠅の止まらざる裝置をなす事及び飲食物は蠅塵等の侵入せざる裝置をなすか覆ひ蓋を爲す事（七）寢冷を爲さゞる事

哈爾賓に日露學校

卅萬圓の政府補助で設立

內閣の諒解を得たる日露協會に於ては愈々哈爾賓に日露協會學校を建設することに決し十五日政府から

設立費補助 として三十萬圓の下附の指令があつたので十六日其の一般計畫を發表した學校設立の目的は日露兩國の經濟的及び其他の事業に從事すべき人材を養成するのが眼目で支那に於ける東亞同文書院の如きものである過般設立委員長には大藏男爵、顧問には大藏公を推し其他委員を擧げ創立準備を急いで居つたが今回愈々政府よりの補助並に一般關係方面の

建設工事に 着手することゝなり來年夏迄には開校の豫定である學科は正科並に日露語專修科の二科で皆二語學として支那語及佛語をも課する豫定である而して學生は各府縣から派遣さるゝ府縣費生を主とし其他公費及び自費貸費生をも收用し漸次學校の基礎固定すると共に須要の學科を增設し調査部を設け印刷所をも開き

意思疏通に 要する報道物を刊行する計畫である要するに此學校に依つて日露兩國經濟事業の發展上一大障碍たる露語を解し露國事情に通ずる人士の缺乏を急速に補塡し同時に兩國人相互の了解と親密の連鎖を益々鞏固にし以て兩國人の平和と福利を增進せしめんとするのが主眼である

公文書僞造

原籍愛知縣額田郡岡崎町大字稻田生れ當時慶北安東郡安東面新世洞山田仙十（四〇）は去る明治三十七年四月二十九日名古屋地方裁判所にて私印盜用に依り懲役一年三月罰金十五圓に處せられたるも刑の執行を受けずに時效を經過したるものなるが同人はなほも懲りず昨年十月及び十一月の兩度に亘り安東緒方作次郎より木炭購入方を依賴され現金五圓づゝ合せて十圓を橫領し又昨年十一月五日に十圓同月十四日に七圓安東武田まつより之れも木炭買入れのため渡されたるを橫領し本年三月十五日同地土屋照太郎より依賴されたる學校組合に納入すべき組合費一圓八十六錢を橫領したる上領收書を僞造し事發覺し公文書僞造及び橫領として大邱地方法院の公判に附せられたり（大邱）

久米畫伯入賞

木石畫會理事長久米鐵太郎氏は過般名古屋に於て催せられたる全國名畫展覽會に紙本半折梅花の圖を出品し二等に入賞銀牌を受領せり

彌榮子と梅龍

京城館にて開演中の女義太夫中人氣の好いのは何んと云つても梅龍と彌榮子であらう、梅龍は派手な語り口だから『先代』や『柳』などは出來がよかつただけに情を含んだ傾城ものなどは口跡時代から色氣なしと云ふ評判者に合はないやうだが何んでも全力を注いで語つてゐる、彌榮子は何方かと云へば澁い語り口だから『三勝』や『合邦』は好評を博した、合邦の與を彈き語りであれだけ力を入れて語れば上出來、殊に彌太夫だけに調子物は確乎した所がある『熊谷』で少々失望したが『不許』を聽いて滿足した彌榮子も酒席に招かれ…い割合に舞臺…があるのに感心してゐる、二枚目を語つてゐる龍光は流石に老巧なもので『明烏』は大向受けがよかつた

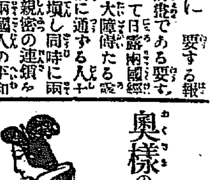
運動界

全京城顔觸　大庭球戰準備

體育協會庭球部では近く來城の筈なる東京高商早稻田庭球部に抵抗する爲め全京城軍を組織する事となり大體左の通り假決定をなしたるが今後日、火、木、土曜每に猛練習を行ふ由

岡部、森、中川內藤、矢野大前、原井田、諸岡立見、松本永野、鮫島若泉、永田中川、村松齊田、栗原大內、高平大島、奧田牧野

因に選手練習場所は日曜龍山、火木曜三井、土曜商銀コートなりと

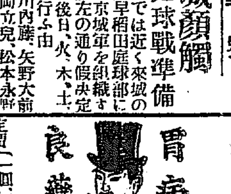


食の進まぬ主人に山海の珍味よりも、消化を善くし、胃腑を活動せしむる胃活を差上げてから御主人公の食の味が善くなつた

夏 ナツ ノ 胃 イ

夏の氣候は、自然と人の胃を弱らし筋肉が弛んで、兎角食物が滯り勝ちになる、平素より胃の弱い者は、尙更である。夏に水アタリ、食アタリ、コレラ、赤痢、暑氣アタリ、腸チブス、胃腸に關する病の多いのは、其適例である。胃活は時勢の進運に伴ひ、其內容をも改善し、內科專門醫學博士帖佐彥四郎先生が、胃の諸症に對して宜しきを得、顯著なる效能あり、と、賞讃せられた藥でありますから、胃活は如何なる家にも無くてはならぬ家庭の常備藥である

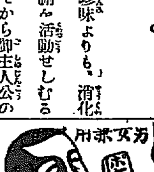
胃活の特色
（一）胃活は消化劑にあらず
（二）胃活は一時的消化藥に非ず
（三）胃活は口中藥にあらず
（四）胃活は容量大なる藥に非ず
（五）藥は必ず思ひ立たる時買玉へ



胃病良藥 胃活
定價 一圓五十錢、三十錢、廿錢 十五錢、全國各藥店ニアリ
本舖 東京 大阪 山田安民藥房

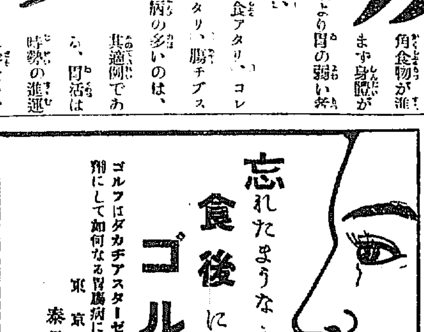
一金五百圓也　被保險者 藤井榮
右者豫て日清生命保險株式會社と保險契約致居候處先般死亡に付頭書の保險金正に受領致候就ては同社の迅速なること並に生命保險の處世上最も必要なることを謹告候也
大正八年七月　京城本町 藤井遺族

保險金受領廣告



りん病は藥では治りにくい
專賣特許 痲病消かち根治器
これは藥や手術で治らぬ數十年の痲病淋病腺炎コシケ消カチが自宅でわけなく根治される（器械金貳圓八十錢）
說明書進呈 又生殖器諸病、短小、包皮等は特許眞空療法器で自宅で手輕に速治す
東京京橋區本材木町三ノ一五 新療法研究所
支部〔大阪北森町●名古屋花車町●函館蓬日町●京城大和町一ノ四九●奉天市富士町十一〕

內科 胃腸病 診察夜九時迄
京城本町一丁目 石川醫院 電話 二七二九番 一三九〇番



定價 二十五錢 五十錢 一圓三十錢
ゴルフはタカヂアスターゼを主藥とせる美味の消化劑にして如何なる胃腸病にも驚くべき效能あり
東京室町 泰昌製藥株式會社 振替口座東京二七五七七

眼科專門 入院隨意
京城明治町東拓橫（電話二〇四四番）江頭眼科醫院
日曜祭日午後二時迄 江頭富雄

醇良清酒

鮮滿到る處に販賣す
釀造元 平壤 齋藤酒造合名會社

本社氷庫貯藏、蠶業令願濟
優良保險種類 秋蠶種 白龍 代價金七十錢 每月出穴
送料容器代一件五錢
京城漢江通四 東蠶社 電話龍山一三三番 振替口座二二六〇番
秋蠶種御注文は前金のこと代金郵券不苦金不足完全なる容器に納め即送す內地產朝鮮產あり多數御注文者割引す御照會あるを乞ふ

金剛山平康間自働車開始
金剛山ハ世界唯一ノ絕勝地トテ東洋ハ勿論獨逸山揚會員ユーケルト博士金剛山ニ關スル序シテ日ク一萬二千峯到ル處奇勝絕景ヲ呈シ一溪山ハバール一水來リ一瀑懸ル…レハレーー世界何ノ處ニカ比スベキ現ハノアラント內外ヲ問ハズ斯ノ如ク金剛ヲ讚美推賞ス…交通不便ヲ遺憾トシ今回京元線平康驛ヨリ金剛山ニ自働車運輸ヲ開始セシ…紳士淑女ハ此ノ夏季ニ於テ…ヲ致サズ避暑旁々世界唯一ノ金剛山ヲ一度探勝アランコトヲ乞フ
京元線平康驛前 江北自働車商會 主 朴贊

電話 讀物 本町二 釘本商店 東京 電八五五

例年通發賣仕候御注文願上候 秋播種子全部品揃
京城府本町三丁目 朝鮮の種苗農具の元祖 京城勸農園 營業案內無代進呈 電話七〇四番 振替京城五二番

京日案內
普通 一回前金 七十錢　番外 一回前金 一圓
▲申込後中途掲載中止は料金不返還 ▲六回以上の申込は特に優待割引の事 ▲照會は返信附に非ざれば回答せず

留守居 夜間ノミ夫婦者
乳母 生後六七ヶ月ノ者（姓名在社）

女子從業員（三十歲迄）及男子給仕各一名募集す 龍山 總督府印刷所

帳場一名至急入用 希望の方は本人來談あれ 電一五一番 大門前 笑福旅館

店員及見習募集 內地人 確實なる要保證人 京城本町 釘本藤次郎本店

鮮人店員募集 二十歲まで 希望者自筆履歷書携帶本人來談あれ但午後一時より 京城本町二丁目 總本支店

社員及店員募集 京城市內但月給三十圓內外 年齡二十才より三十才迄（姓名在社）

父房一儀病氣の處本月十五日午後六時二十分死去致候間生前御厚誼を辱うしたる各位に謹而通知申上候追而來二十日午後三時龍山官舍出棺龍井町道海寺に於て葬儀相營み申候
七月　日
嗣子 橋本康彥
親族 橋本熊六　永田義雄　板野孝市　橋本豊太郎　西中鶴太郎　富田儀作　依田弘　吉村謙次郎　小島伍平
友人總代

みだれ咲き

第九十三回　島山碧波作　森田久畫

不幸なる龍雄は、祖父二階堂伯の厚意に依て渡鮮しようとした途中に於て、所持の金品は悉く今朝下關に着いた時に持つて居た京城までの切符まで盗られてしまつた。

『あゝモウ死ぬより外に道は無いが、此のまゝ死んでしまふと云ふのは殘念だ』

遺書を認める一枚の紙さへ買ふことが出來無くなつた彼は、空腹を抱へながら停車場の方へ遣つて來た、ボツリ〳〵と降り出した雨に面を打たせながら停車場の方に歩いて來た。

『斯うやつて來たとて一椀の食も與へて吳れるところは無いのだ』

一旦の死は易いが、姉を思ひ實母を慕ひ、まして自分は將來堂々の陸軍として國家に御奉公をせねばならぬ身と思ふと何とかして生きる道を求めなければならぬと思つた。

『さうだ、此の市內にも紹介業者があるだらうから、一時こんな處へでも奉公をしてお祖父樣の處へ悉しいことを申し上げませう』

切端に詰まつた彼は、斯く決心すると共に再び市中の方へ戾つて行つた、夜來の疲勞と空腹に倒れさうであるのをヂッと我慢をして市中へ踵を返した。

『あゝ僕のやうに不遇の者は世の中に二人とあるだらうか』

彼れは今になつて彼の怪美人に對して多少の疑問も起つた、が、より以上に彼の青年紳士を疑ひながらトボ〳〵と歩いて來た。

『おう此處にある！』

紺の暖簾に船員其他の紹介をすることを認めある口入宿、家號の出世屋と云ふのも勞働階級の人々が喜びさうな名前であつた。

『子爵家の一子ともある身が、斯んな家で食を求める爲めに奉公をする紹介を賴むとは何たることであらう』

萬感交々胸底を襲ふ彼れは、さうしてもその出世屋と云ふ口入宿の閾を跨ぐことが出來なかつた。

『困つたなア……』

彼れは何回となく其の家の前を往きつ戾りつして居たが。

『さうだ是れも運命なれば是非もない』

遂に心を決した彼れは、其の家の前に人通りが跡絶へた時に閾を跨いだ、大きな身體が縮まるやうな思ひをして其の閾を跨いだのであつた。

『入らつしやい』

年の頃三十前後、此の家の手代らしい一人の男は、城北中學の制服を著た人品の宜い彼れを怪訝の顔をして仰ぎ見るのであつた。

『御免下さい』

店頭へ腰を掛けた彼れは、斯んな家へ來た經驗が無いから、何と云ひ出したら宜いかと暫し口を噤んで居た。

『どんな御用ですね』

血色の宜い顔を眞赤にして居る龍雄の樣子を眺め、流石に稼業柄で手代は龍雄の用件を知つたやうであつた。

『實は……』

龍雄は再び口籠つてしまつたが何時迄默つて居ることも出來ぬから來訪の用件を話すと。

『あら奉公をしたのかい』

手代は忽ち侮蔑的の笑を浮べたが。

『どうだね汽船の汽罐掃除は、一日一圓五十錢で其の日〳〵の下げ錢だ、尤も全然り掃除が出來る迄は下船は許されないよ』

日當一圓五十錢の汽罐掃除、此の內で二割の手數料を差引かれて手取は一圓廿錢だと、手代は喋々と述べ立てるのであつた。

『さうして汽罐掃除なら別に身許保證人も要らないから行つて見たらどうだね』

身許保證人と一語に胸を躍らした彼れは、稍暫く頭を垂て考へて居たが。

『どうか其の汽罐掃除に世話をして下さい』

彼れは心の裡に萬斛の熱淚を流した。

誰が何と言ふても朝夕顔洗には　ローヤル石鹸
品質舶來品以上　價格低廉
朝鮮一手販賣　京城北米倉町　ビワコ屋糸店
製造元　神戸市　柴仁株式會社

香水が上つた

香水は休戰以來舶來品が大分這入つて來たので先月初旬などはドタ落ちに安くなつたが昨今は時節柄でもあり且つ投物がピタリ止まつたのと急に相場が引締り一週間許り前から上向きの傾きである某問屋では曰く『香水は一時安くなつた反動として、昨今では反撥的にドンと高くなつて來た大體先月初めの安値はホンの一時的の狂ひ相場とも云ふべきものであつた』それで昨今二三割下がつてゐた佛國物が舊に復した、品物は英國のエフミツク、ヤードレー兩會社及び米國物も佛國のビヨレー會社の物も輸入は大分あるので品不足などと云ふ事はないが、高くなつたのは時節柄と盆前と云ふ一時的の峠の爲めであるが併し今後とも是れ以下に下がらうとは思はれない

値段は

舶來品は一瓶四五圓から三十圓まで、その上のは日本では先づ使はれないと云つて好からう、多く賣れるのは矢張り五六圓から七八圓止まりで、十圓以上の品になると買手の色合が叉異つて來る、和製品も大分いゝのが出來るやうになつたが、舶來品には勝てぬ値段は一圓內外でそれも一割五分方の上りである』と

日報歌壇

低唱　草夫（旅順）

□ たらちねの母みまかりし其の夕鐘山の煙は黑かりしかな
一言を云ひては涙ぐみ〳〵と落さす父はも母はいまさず
なきそと云ひし父はもはり落つる手の涙みて又泣けるかも
しみ〳〵と一人し浴びむ湯なうれしみ灯影小暗き湯殿に入るも
盥めはてゝせんかたなみ蚊燈を消して寐むと起き出でにけり
夜を深み灯は小暗くなりにけり我まさるまむ時は知られず
蚊燈の光明きも眠にきて眠られなくに寐返りなすも

□ 狂羊（撫順）
まつ直ぐに路を歩みてゐたりけり心に疑ひ持たざりし頃
男女皆此の悦びを占むらむか新たなる日の郎のあがなひ
たまさかに教會堂の前に立ちたがいる事を數へては過ぐ

□ 益田赤果（宜寧）
淋しくもかさゝぎづれの鳴き渡る夕は悲しひさり野に立つ

□ 紅鈴（龍山）
別れ來し君を思へば今日も亦何ともなく柱にぞ倚る

□ かご子（京城）
わが子はもあやしすかせど泣き止まず泣きまほしけれ乳足らぬ母

□ 春川歌路（京城）
青草を敷きてまろめばいつしかも心は空の白雲に消ゆ
ふと起る物の音にも驚かる君故いたく衰へし身は

□ 松本蹄華（京城）
洋々とゆふべ靜かに流れ行く漢江の前に物を思へる

□ 服部青崗（京城）
さら〳〵と谷の眞清水音立てゝ夏の眞晝を流れ止まぬも
今日も亦病めるみ母のみ手を取り夕の庭をそゞろ歩めり
石を切る男は今日も黑き背にあか〳〵と陽を浴びて稼ぐも

□ 佳肖子（京城）
小ぬか雨日もす降れば物思ふ我は淋しき少女なりけり

牛乳御用　朝鮮牧場　京城東四軒町　岡野牧場　電話一六〇九番

新刊紹介

▼警世危言（愛月垂示）歐洲大戰正に終局を告げたる今日帝國の基礎をして益々鞏固ならしめんと欲せば先づ世界の大勢を熟知せざるべからず中城正城氏茲に見るところあり愛月氏の垂示に基き本書を出す開卷は一種の宗教觀を以て世界の大勢を說くこと頗る親切なるものにして就中列強領土一覽圖白皙人及有色人領域圖世界各國面積一覽圖人口一覽表等數種の有益なる圖解表を挿入したるはよき思ひ着きと云ふべし●紙質印刷共に佳良也（菊判二〇頁外附圖統計四葉附價一圓、大阪西區江戶堀南通二新正堂）

▼社會及國體研究錄（第一回第五號）國體論、政體論、勞働問題、歐洲思想大觀其他最近世界史等大小國家……の一目瞭然たるものあり、尚本號より『マルクス研究』を掲載せり（五十錢東京市外巣鴨宮仲社會學研究所）

▼活動寫眞畫報（八月號）誌上納涼博覽會號と題し歐米の名優を表した寫眞版として掲載し記事には映畫劇と俳優劇作、映畫劇と俳優の價値歐洲活動女優物語、茶色の眼と鉛筆チャップリン君の此頃背影避暑地めぐり等を始め名フィルムの梗概等を掲載す（四十錢東京市京橋區木挽八丁堀二の一正光社）

▼講談倶樂部（八月號）主なるは怪傑と奇傑（銀月）流れ星（蘇華）烈婦阿如都（桃水）六號室（霞亭）二本松帶刀（松園）江藤新平（華汀）江戶屋小金（翠山）神稻水滸傳（湖花）安中草三郎（蕉村）女白浪辨天お辰（惟一）大正手紙情話（篆子）等（四十五錢東京市本郷區駒込阪下町四八講談社）

お惣菜

◇おなごのぬた膾　おなごは魚の大小によらず先づ腹より割いて中骨をとり、脊ごしにつくり酢と醬油を程よく調合せ味噌と砂糖を少量宛入れてよく溶きればふかの白根を割いてざつと茹でまた揚豆腐なざつとあぶつて糸ぎりにし、またそぎ大根、木くらげ庖からしなごを共にまぜて用ひます

讀者の領分

[illegible]人を修むと欲せば先づ己を修めよ勤儉ならんと欲せば己先づ勤儉なれ[illegible]藤樹は近江聖人の稱ある[illegible]藤樹の外に出するや村民數百歩の先より叩頭百拜して敢て道を遮るものなかりきと云ふ藤樹は人を導くに決して高慢傲氣なる訓諭をなさゞりき而も質撲躬行見る者自然に其德に化せり（野の哲人）▲輓近世界思潮の變遷は漸々橫流して底止する處を知らず曲汀細浦の僻地と雖も質實淳朴の風は漸く地を掃はんとし輕佻浮薄の惡風は燎原の勢を以て[illegible]を風靡せんとす村夫子は長大息せり完に是れ澆季の世なる哉、然れども試みに彼等の眞情を解剖せしめよ彼等は果して赤心を人の心腹中に置くの眞摯ありや（野の哲人）▲九日の午後東拓前の理髪店で[illegible]を換へて行かれた方があります、お心附きになりましたら電話一六〇二番に御知せください、裏に鈴木さんで書いてあります（被換生）▲壹時間餘を菜棲に上り茶菓子を食せしに金壹圓九拾錢を請求したるより支拂ひたり[illegible]の金を巻上げる店なるや[illegible]及び法律家の御示を乞ふ（忠南用吾）▲今度朝鮮總督府書記より郡書記に轉せし後藤數馬君若し大分縣竹田の出身の方なれば勤務先下記へ（御通知を乞ふ）（朝鮮群山府旭町一丁目八の一高橋稍水）▲通行女と名乘る夜鷹さん甚しい人にからかふ閑人は一人も居りません多分狐にでもつままれたのでありませう、凡て水と云ふ物は器に依つて美しくも汚くも見ゆるものであります、陰德を積むんには汚水でも藥水と變ります陰惡を逞ましうする人には清水でも濁水と見ゆます婦女子の身で夜歩きなどして浮れ廻るは良家の出身とも見えませぬ金のあるに任せて不品行を愼しまぬ方でなりますよお判りですかハイさよなら（教育玩具商會）

大阪財界便り

戰時の開拓せる輸出[illegible]

巨額に達せるが平和後の[illegible]

四年	一四、七一七、〇八八
同五年	二一、一〇三、一九三
同六年	二七、三九六、三五六
同七年	[illegible]

[illegible]べき燐寸の製造國は本邦のみなりしに因るものにて此結果[illegible]空前の盛況を呈したのである

休戰後打撃

然るに休[illegible]五百八十六萬[illegible]前年同期に比し[illegible]かける輸出總額は三千二萬七千[illegible]不許とである尤も本邦當業者も[illegible]ける排斥（三）各市場に於ける[illegible]の瑞典品が七八兩月中に供給されれる事になつてゐる[illegible]は勿論本邦品の輸出數量が頗る巨額に上り同地に於ける燐寸相場を攪亂[illegible]ず撲滅策につき熱烈なる運動を開始するに至り一クロス志二[illegible]關稅の引上ひとなるから[illegible]に於ける巨額の輸出は今や殆んど[illegible]

鍼灸　本町三丁目　藤井百太郎　隨意入院　濟生堂
專門　胃腸病、子宮病、肺病、神經痛、脚氣、痔疾、小兒胃腸病、比斯的里、慢性腹膜炎

お乳の出る藥　タツプリ出る藥

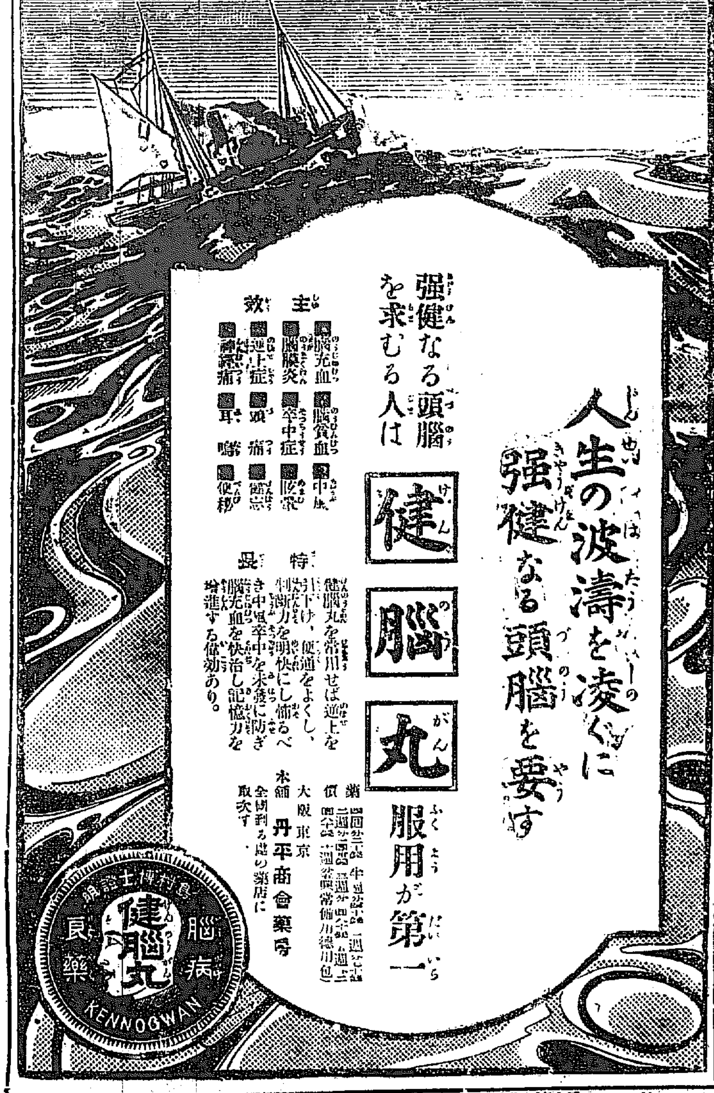
御産すればお乳が出るに定まつて居るに世の中に乳が出ないとか又は平素不足勝で難儀して居らる方が多い殊にコレカラ夏分は牛乳ミルクが忽ちの間に腐敗する爲に赤兒の胃腸を傷め可愛い我子を育てる兩親の身にとつてこれ程困る事がありませうか今度苦心の上發見したる飲み易くして不思議に出る藥（乳の母）を發見しました乳の爲に心配して居らる方は一時も早く左記へハガキに（乳の母說明書を送れ）と書いて差出しになれば誰にも解る委しい說明書を直接御送り致します（書は急ぎ今スグに）僞物あり乳の母といづみやに注意
大阪市東區東平野町電停前　東京下谷西町井上神社側　乳の母發行所　いづみや藥房

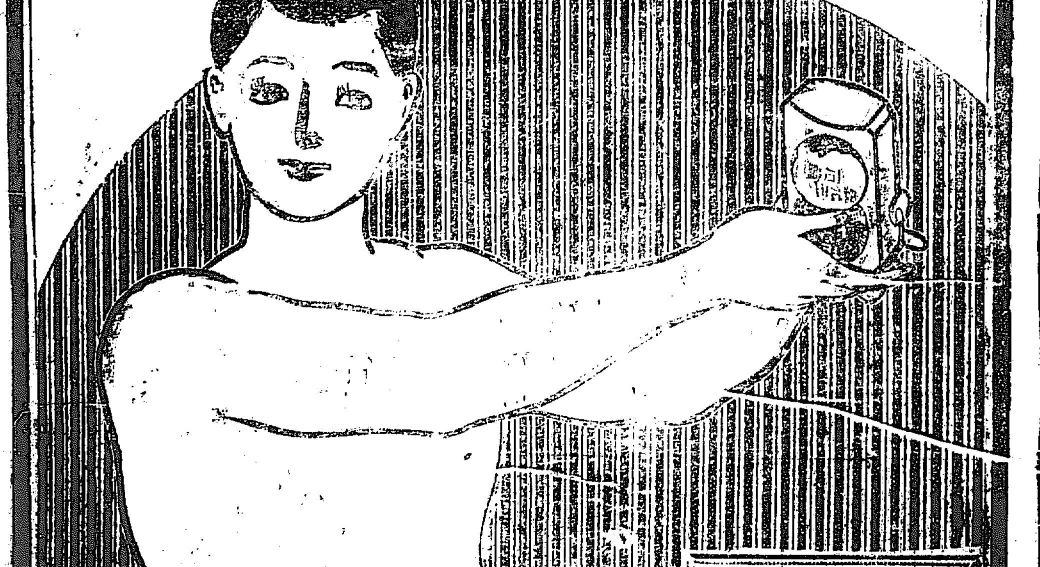
專賣特許　ケイフ　一名ガラスふきん
在來の硝子ふきんの如く器具類を汚せず手を汚す事なくきれいに磨けていつ迄も使へる便利なガラスふきんは又西洋食器などのあぶら氣を取るにも妙なり是非一度御試しを乞ふ
見本一枚十八錢送料二錢　京城太平通り　京城日報社代理部　振替京城三〇〇番　電話長六〇九〇番

糖尿病　新劑ラシング錠發見
糖尿病にて永年悲境に陷り種々なる療法を試みるも其甲斐なく父患者自身も全治し得ざるものと見做し適當なる療法を講ぜず徒らに死を早からしむの不孝をまねく事往々有り本病は食物の養生と適當なる藥物療法を施せば不治症に在らざる事を發見されたると同時に苦悶さる、患者を救濟する目的を以て彼の專門米にて近時行はれつゝある大家の療法を比較し最も進歩せる民間藥を參酌し兩めて合理的なる新劑ラシング錠を創製す殊に原料の如きは西部亞弗利加に產する植物の主成分を配合したる物にて彼の忌むべき副作用なく小粒の錠劑にして至つて服用し易き理想的の錠劑にして本劑を服用する時は一週間乃至二週間にして其反應顯はれ二三箇月連續する時は殆ど健體に復し得らる妙藥なり敢て同病患者にラシング錠の服用を薦む入用の方は直接乞申込
從來の食物養生と異なる點は附記專門家の食物養生法並に其他糖尿病患者に適し得る食物の調理方をも說明に添付す
藥價　一週間分[illegible]　二週間分[illegible]
大阪市東區[illegible]　メールオーダー商會　振替大阪[illegible]

京城本町二丁目　合川時計店　電話一九一八　振替京城二二一九

下山博士 藥學博士 慶松博士 證明　朝比奈博士 藥學博士 岩川博士 醫學博士 檢定　田中博士 醫學博士 笹川醫學士 山田兩ドクトル 加藤　實驗の結果
淋病新藥　ツヨール
殺菌力を有し且つ絕對に胃腸を害せず●膀胱カタル尿道炎睾丸炎腎臟炎等一般淋病に偉効を奏し理想的內服治淋劑と確定せる權威ある優秀新藥
百粒入壹圓九十錢　五十粒入壹圓　參十粒入六十五錢
東京日本橋川瀨石町　製造元　ツヨール商會
大阪東區若修町三丁目　發賣元　田邊五兵衛　振替大阪八六七番
實驗說明書呈



石鹼の精はこれです
化學的試驗に依つて些しの不純物を認められず、遺憾なく皮膚の生彩を發揮する
品質本位
花王石鹼はこれです

花王石鹼製造元　東京馬喰町　長瀨商會
花王石鹼大阪代理店　大阪安土町　大崎組商會

大阪商船出帆
（仁川出帆）
▲大阪行　海和丸　七月　日正午出帆
▲大連、天津行　湖州丸　七月十四日正午出帆
△大阪行
△鄴山、安東行　安東丸　七月十八日正午出帆
（元山出帆）
浦津行　宮島丸　七月十六日後十二時
釜山、門司、宇品、神戶、大阪行　須磨丸　七月十五日後九時
（大連出帆）
上海、基隆、打狗行　基隆丸　七月　日前六時　湖北丸　七月廿九日後六時
內地各港出帆主要航路
歐洲行　一年四回　北米行　毎月　南米行　一年四回　孟買行　毎月　濠洲行　[illegible]　南洋行　毎月
御注意　[illegible]
大阪商船株式會社仁川支店　電話[illegible]

共同汽船出帆
阿波共同汽船株式會社
▲大連直行　第二共同丸　七月十八日午後入港　七月十九日正午出帆
▲青島直行　第十一共同丸　七月　日午前入港　午後出帆
▲秦皇島行　第十三共同丸　七月　日午後入港　日正午出帆
朝鮮鐵道主要驛にて取扱大連にて[illegible]
仁川代理店　[illegible]
鎭南浦代理店　[illegible]
京城取次店　河村運送店